

学生による授業評価の報告書 2007

2008（平成20）年9月

埼玉大学全学教育・学生支援機構

全学教育企画室

目 次

I. はじめに	1
II. 調査の実施方法と報告書の作成	3
1. 調査用紙の配布から回収まで	3
2. 集計と各授業担当者への結果報告	3
3. 報告書の作成	3
III. 調査の実施状況	5
1. 各学部等での実施状況	5
2. 調査用紙の回収状況	7
IV. 調査結果	9
1. 各学部等	11
(1) 教養学部	11
(2) 教育学部	19
(3) 経済学部	74
(4) 理学部	90
(5) 工学部	123
(6) 教養教育	159
(7) CALL	233
(8) 国際交流センター	241
2. 各研究科	249
(1) 文化科学研究科	249
(2) 教育学研究科	262
(3) 経済科学研究科	274
(4) 理工学研究科	282
付録資料	
(資料 1,2,3) マークシート	314
(資料 4,5) 調査実施要項	317
(資料 6,7) 調査のスケジュール	321
(資料 8,9) 「学生による授業評価」調査の実施について（掲示）	323
(資料 10,11) 集計用コード体系	325
(資料 12,13) 評価調査項目の取り扱い	327

I. はじめに

全学教育・学生支援機構副機構長兼全学教育企画室長 大塚 秀高

国立大学が法人化されてから今年度で 5 年目を迎える。今回の報告書は 4 年目にあたる 2007（平成 19）年度の「学生による授業評価」の結果をとりまとめたものである。前年度の報告書同様、学士課程における教養教育、各学部の専門教育、さらには各研究科の大学院教育（博士前期課程及び修士課程）を網羅している。

2007（平成 19）年度からの大学院教育の実質化を求めた大学院設置基準の改正に加え、2008（平成 20）年度からは学士課程教育においてもファカルティ・ディベロップメント（FD）が義務づけられることとなった。

「学生による授業評価」も埼玉大学の FD の一環として導入されてきたが、授業評価の結果をどのように次年度以降の授業にフィードバックしていけばいいのかということについては、全学的に共通理解を得たり、学内で協議をしたりする機会はあまり多く持たれてこなかった。そうした状況の中で、2006（平成 18）年 10 月に全学教育企画室が実施した「学生による授業評価のフィードバックの取組について」の調査は、各教員が「学生による授業評価」結果を受けて、どのように授業改善に結びつけているのかを紹介することができたのではないだろうか。

また、この調査の回答の中には、これまでの授業評価調査に対する問題点の指摘や改善要望も多く寄せられた。全学教育企画室では、このような意見を受け、2007（平成 19）年度には、調査用紙の改善を行った。主な改善点は 2 点ある。まず、学生の自由記述欄を調査用紙の前面に設け、学生が意見を記入しやすくするとともに、自由記述欄に記載された内容は、全てテキストデータ化し、集計結果とともに各教員に渡すこととした。また、評価項目ごとの目的が明確でないという指摘を受け、評価項目を内容ごとに分類し、評価の対象を明確にすることとした。

さらに、学生による授業評価に関する取組としては、2007（平成 19）年度より教員が年次活動報告を行う際、学生による授業評価への対応を記載する項目を新設した。部局長等は、教員の教育活動評価に際し、この項目への記述をも考慮することになっている。学生による授業評価の取組が有効に機能することを期待しての措置であり、その成果が待たれるところである。

本報告書についてもその位置づけを見直す時期にきている。これまで、各学部等の評価結果の分析が中心であったが、今後は原則として、各学部等の集計結果の記録集として位置づけていく予定である。それは、「学生による授業評価」調査結果を授業改善に有効に結びつけていくのは、個々の教員に委ねられるべきであるという、「学生による授業評価」調査の実施目的とも密接に関連している。

これまで以上に、「学生による授業評価」調査が、教員個々の授業改善に結びつくものとして位置づけられることを願ってやまない。

Ⅱ．調査の実施方法と報告書の作成

1．調査用紙（マークシート）の配付から回収まで（付録資料 1～13 参照）

学生による授業評価は、平成 15 年度より全学共通のフォーマットによって全学一斉に実施されてきた。平成 19 年度は、平成 18 年 10 月に実施した「学生による授業評価のフィードバックの取組について」の回答をもとに、調査用紙の見直しを行った。ただし、データを継続的に収集し授業改善につなげることの重要性から、質問項目は平成 15～18 年度と同じ内容としている。また、集計作業の迅速化を図るため、マークシート（資料 1, 2）（質問と回答欄を同一用紙に掲載）による回答方式を引き続き採用している。英語スキル教育（CALL）については、授業形態が講義・演習、実験のいずれとも異なること、CALL の評価を詳細に行い点検する必要があることなどから、平成 17 年度から導入した CALL 用マークシート（資料 3）を引き続き用いた。なお、実施要項（資料 4, 5）からもわかるように、10 人以下の少人数授業についての実施の有無や、実施する調査項目（資料 12, 13）の決定についても、これまでと同様に、部局ごとに統一して行うこととしている。

なお、平成 19 年度から、調査用紙の回収を受講生がおこなうこととした。授業担当教員が調査用紙に記入された回答を直接見ることがないようにすることで、学生が授業の評価を率直に行えるようにすることが目的である。

2．集計と各授業担当者への結果報告

○ 前期分の集計結果について、以下の 7 種類の集計結果表を作成した。

- ① 授業科目別【表 1】
- ② 調査項目評定平均一覧（小分類別）【表 2】
- ③ 学科等別評定平均一覧（中分類別）【表 3】
- ④ 学科等別集計（中分類別）【表 4】
- ⑤ 学部等別集計（大分類別）【表 5】
- ⑥ 学年別回答率・回答者数・評定平均一覧（中分類別）【表 6】
- ⑦ 学年別回答率・回答者数・評定平均一覧（大分類別）【表 7】

なお、平成 19 年度より、マークシートの自由記述欄に記載された授業に対する学生の希望や感想等を全てテキストデータ化し、授業科目別集計表【表 1】の裏面に印刷の上、各教員に戻し、今後の授業内容の改善に資することとした。

○ 後期分の集計結果も前期と同様の方法で集計し、各授業科目担当教員に結果を報告した。

3．報告書の作成

報告書の作成については、これまで全学教育企画室が中心となり、基本的な構成等を決定のうえ、各学部・研究科等による調査結果の分析を掲載してきたが、平成 19 年度分の報告書から、作成方針の変更することとした。

「学生による授業評価」調査結果を授業改善に結びつけていく作業は、個々の教員とそ

の所属する学部・研究科等に委ねられるべきであるという、本調査の実施目的に沿うため、本報告書は原則として各学部・研究科等の集計結果を掲載するのみとし、調査結果の分析と公表については、学部・研究科等に委ねることとした。個々の教員とその所属する学部・研究科等は、本報告書を参考として、今後の授業改善に活用願いたい。

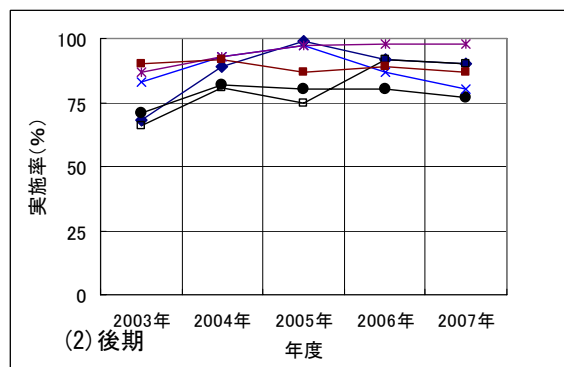
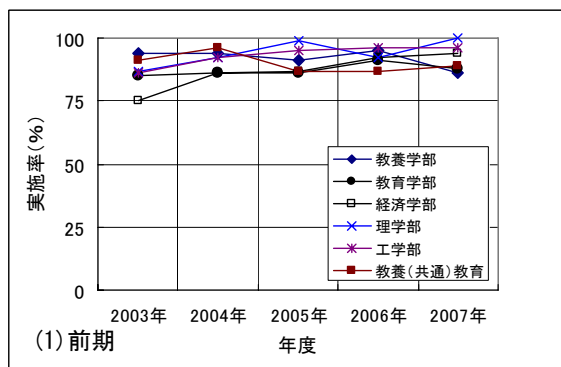
Ⅲ. 調査の実施状況

平成 19 年度の学生による授業評価の調査実施状況を、講義本数、受講者数、回収講義本数、回答者数、等の集計表として、表Ⅲ.1、表Ⅲ.2（次ページ）に示す。表中の「評価対象講義本数」は、10 人以下の少人数授業について実施対象としなかった場合などを除き、各学部・研究科から報告された授業評価対象の講義本数である。なお、平成 17 年度までは、複数立て科目（1 本の授業科目に複数の講義番号が割り当てられている科目）を複数本の講義として集計していたが、平成 18 年度以降についてはこれを 1 本として纏めている。したがって、カリキュラム改訂などの理由により複数立て科目の多い教養学部、教育学部、経済学部において、18 年度から講義本数がかなり減少しており、17 年度以前との厳密な意味での比較は出来ない。しかし、講義本数に対する実施率や受講者数に対する回収率については、この集計上の違いが大きく影響しないと考え、それらの経年変化を以下に考察している。

1. 各学部等での実施状況

まず、表Ⅲ.1、表Ⅲ.2 における講義本数に着目し、授業評価調査の実施状況を見ることにする。平成 19 年度学生による授業評価は、表Ⅲ.1、表Ⅲ.2 に示されるように、学部・大学院の講義・演習・実験・CALL を含めて、前期総計 1,728、後期総計 1,898 の講義等を対象にし、前期 1,505、後期 1,550 の講義等で実施された。講義本数に対する実施率（回収講義本数／評価対象講義本数）はそれぞれ 87%と 82%であって、過去の実施率と比較しても、ほぼ一定値を取り安定している。全学的に実施する授業評価が全体的に定着したと言える。

しかし、これを学部（教養(共通)教育を含む）と大学院に分けると、学部では対象となる前期 1,408、後期 1,621 の講義等について、それぞれ 1,279、1,371 の講義等で実施され、実施率はそれぞれ 91%、85%と比較的高いものの、大学院では 320、277 の講義・演習（実験はなし）を対象に 226、179 の講義・演習で実施され、実施率は 71%、65%と、学部比べて大幅に低くなっている。さらに、実施率について、学部と大学院、前期と後期に分け、平成 15 年度（2003 年度）からの経年変化を、下記のとおり図Ⅲ.1(a)（学部）、図Ⅲ.1(b)（大学院）に示したが、学部については高い率で増加・安定しているのに対し、大学院の実施率



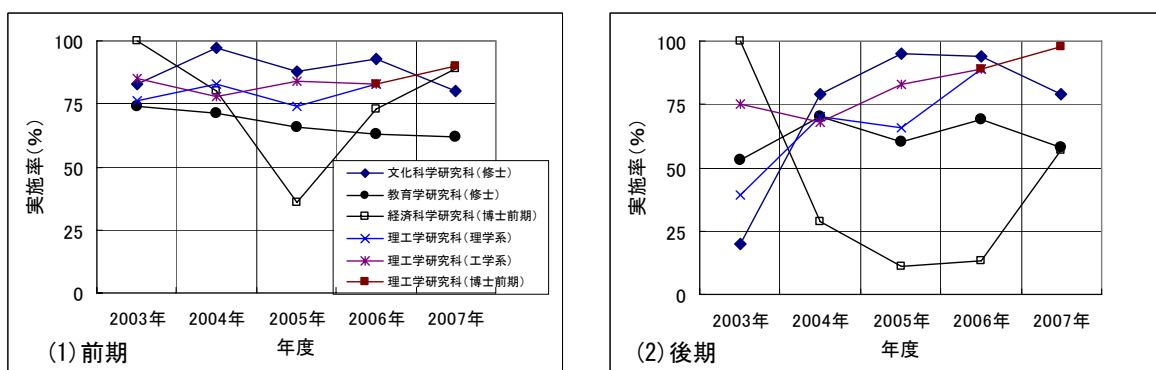
図Ⅲ.1(a) 調査実施率（回収講義本数／講義本数）の経年変化（学部）

表Ⅲ.1 平成19年度前期授業評価アンケート調査実施結果集計表

学部等名	評価対象講義										回収講義																
	講義本数					受講者数					回収講義本数					受講者数											
	講義本数					受講者数					回収講義本数					受講者数											
	講義・演習	実 験	CALL	計(A)		講義・演習	実 験	CALL	計(B)		講義・演習	実 験	CALL	計(G)		講義・演習	実 験	CALL	計(D)		講義・演習	実 験	CALL	計(E)		講義本数 (C/A)	回答者数① (E/B)
教養(共通)教育	329	0	6	335	15,537	0	3,545	19,082	293	0	6	299	13,841	0	3,545	17,386	10,211	0	2,810	13,021	89.3	68.2	74.9				
	203	0		203	5,919	0		5,919	174	0		174	5,180	0		5,180	3,385	0		3,385	85.7	57.2	65.4				
教養学部	348	5		353	16,018	112		16,130	306	4		310	14,307	90		14,397	11,536	75		11,611	87.8	72.0	80.7				
経済学部	186	0		186	12,781	0		12,781	174	0		174	12,653	0		12,653	7,188	0		7,188	93.6	56.2	56.8				
理学部	98	10		108	5,240	420		5,660	98	10		108	5,240	420		5,660	3,583	326		3,909	100.0	69.1	69.1				
工学部	187	16		203	12,848	1,060		13,908	178	16		194	12,324	1,060		13,384	8,928	969		9,897	95.6	71.2	74.0				
国際交流センター	20	0		20	182	0		182	20	0		20	182	0		182	144	0		144	100.0	79.1	79.1				
小 計	1,371	31	6	1,408	68,525	1,592	3,545	73,662	1,243	30	6	1,279	63,727	1,570	3,545	68,842	44,975	1,370	2,810	49,155	90.8	66.7	71.4				
文化科学研究科(修士)	20	0		20	153	0		153	16	0		16	120	0		120	106	0		106	80.0	69.3	88.3				
教育学研究科(修士)	212	0		212	667	0		667	131	0		131	445	0		445	403	0		403	61.8	60.4	90.6				
経済学研究科(博士前期)	9	0		9	109	0		109	8	0		8	99	0		99	83	0		83	88.9	76.2	83.8				
理工学研究科(博士前期)	79	0		79	1,934	0		1,934	71	0		71	1,794	0		1,794	1,321	0		1,321	89.9	68.3	73.6				
小 計	320	0	0	320	2,863	0	0	2,863	226	0		226	2,458	0		2,458	1,913	0		1,913	70.6	66.8	77.8				
合 計	1,691	31	6	1,728	71,388	1,592	3,545	76,525	1,469	30	6	1,505	66,185	1,570	3,545	71,300	46,888	1,370	2,810	51,088	87.1	66.7	71.6				

表Ⅲ.2 平成19年度後期授業評価アンケート調査実施結果集計表

学 部 等 名	評価対象講義										回 収 講 義														
	講 義 本 数					受 講 者 数					回 収 講 義 本 数					受 講 者 数					回 答 者 数				
	講 義 本 数					受 講 者 数					回 収 講 義 本 数					受 講 者 数					回 答 者 数				
	講義・演習	実 験	CALL	計(A)	講義・演習	実 験	CALL	計(B)	講義・演習	実 験	CALL	計(G)	講義・演習	実 験	CALL	計(D)	講義・演習	実 験	CALL	計(E)	講義本数 (C/A)	回答者数① (E/B)	回答者数② (E/D)		
教養(共通)教育	368	0	7	375	15,433	0	3,505	18,938	318	0	7	325	14,013	0	3,505	17,518	9,783	0	2,713	12,496	86.7	66.0	71.3		
	193	0		193	5,533	0		5,533	173	0		173	5,139	0		5,139	3,256	0		3,256	89.6	58.9	63.4		
教育学部	553	16		569	15,136	340		15,476	421	15		436	13,327	308		13,635	10,528	256		10,784	76.6	69.7	79.1		
経済学部	165	0		165	11,363	0		11,363	149	0		149	10,978	0		10,978	5,956	0		5,956	90.3	52.4	54.3		
理学部	117	16		133	6,133	600		6,733	92	14		106	4,852	559		5,411	3,292	496		3,788	79.7	56.3	70.0		
工学部	154	10		164	10,990	763		11,753	150	10		160	10,838	763		11,601	7,751	616		8,367	97.6	71.2	72.1		
国際交流センター	22	0		22	164	0		164	22	0		22	164	0		164	142	0		142	100.0	86.6	86.6		
小 計	1,572	42	7	1,621	64,752	1,703	3,505	69,960	1,325	39	7	1,371	59,311	1,630	3,505	64,446	40,708	1,388	2,713	44,789	84.6	64.0	69.5		
文化科学研究科(修士)	14	0		14	105	0		105	11	0		11	83	0		83	73	0		73	78.6	69.5	88.0		
教育学研究科(修士)	214	0		214	573	0		573	123	0		123	359	0		359	329	0		329	57.5	57.4	91.6		
経済学研究科(博士前期)	7	0		7	70	0		70	4	0		4	40	0		40	30	0		30	57.1	42.9	75.0		
理工学研究科(博士前期)	42	0		42	708	0		708	41	0		41	677	0		677	478	0		478	97.6	67.5	70.6		
小 計	277	0	0	277	1,456	0	0	1,456	179	0		179	1,159	0		1,159	910	0		910	64.6	62.5	78.5		
合 計	1,849	42	7	1,898	66,208	1,703	3,505	71,416	1,504	39	7	1,550	60,470	1,630	3,505	65,605	41,618	1,388	2,713	45,699	81.7	64.0	69.7		



図Ⅲ.1(b) 調査実施率（回収講義本数／講義本数）の経年変化（大学院）

は低く、研究科によっては大きく変動している。ただし、平成 19 年度より、大学院教育の実質化と大学院での FD が義務化されたことにともない、大学院の実施率は改善されつつある。大学院についても、可及的速やかに学生による授業評価が定着することが望まれる。なお、理工学研究科にあっては平成 18 年度に改組を行ったことから、18 年度以降のデータは理学系、工学系と区別することなく、「理工学研究科（博士前期）」という表記で、一つに纏めて扱っている。

2. 調査用紙の回収状況

次に、平成 19 年度学生による授業評価の回収率を、評価が行われた授業科目の受講者数に対する回答者数の比率から見ていくことにしよう(表Ⅲ.1、表Ⅲ.2)。学部・大学院の講義・演習・実験・CALL を含めて、授業評価が行われた授業科目に、前期総計 76,525 名、後期総計 71,416 名の受講者が登録されているが、実際の回答者数は前期 51,068 名、後期 45,699 名であり、回収率はそれぞれ 72%、70%であった。回収率についても、学部と大学院、前期と後期とに分け、平成 15 年度（2003 年度）からの経年変化を下記の図Ⅲ.2(a)（学部）、図Ⅲ.2(b)（大学院）に示したが（ここでも、理工学研究科にあっては平成 18 年度に改組を行ったことから、18 年度以降のデータは理学系、工学系と区別することなく、「理工学研究科（博士前期）」という表記で、一つに纏めて扱っている）、経済学研究科を除いて、回収率は増加・安定傾向にあり、全学的な授業評価も 4 年を経て、学生の授業評価に対する意識が高まってきているものと考えられる。とは言え、回収率そのものは決して高いとは言えない。そもそも学部での講義・演習において受講者数（＝登録者数）に対して回収率が低いのは、単位取得での「保険」のために登録する授業が多いことが理由であろうが、平成 15 年度より Cap 制が導入されたことは回収率の上昇の一因となっているものと考えられ、今後もこの点に注意して調査する必要がある。

大学院については、回収率そのものは学部と大差はないが、下記の図Ⅲ.2(b)の研究科ごとの回収率も、前述の実施率と同様に改善されつつある。これも大学院での FD 義務化の影響によるものと考えられるが、大学院における教育の実質化についてはさらなる検討・充実を図っていく必要がある。

【講義・演習用】

T:工学部		回答者数	質問項目別の各評定平均値												
CD	中分類名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
601	機械工学科	1,970	3.65	3.72	3.94	3.77	3.47	3.78	3.57	4.05	3.50	3.61	4.55	3.09	3.42
602	電気電子システム工学科	1,819	3.70	3.64	3.90	3.74	3.41	3.87	3.56	3.93	3.46	3.55	4.55	3.06	3.29
603	情報システム工学科	1,179	3.57	3.63	3.72	3.73	3.35	3.79	3.50	4.05	3.48	3.48	4.47	3.03	3.31
604	応用化学科	1,492	3.70	3.69	3.91	3.80	3.55	3.94	3.60	3.94	3.59	3.64	4.60	3.08	3.51
605	機能材料工学科	1,039	3.95	3.94	4.14	4.07	3.79	4.18	3.85	4.19	3.91	3.92	4.48	3.16	3.62
606	建設工学科	1,481	3.86	3.86	4.00	3.93	3.63	3.92	3.71	4.08	3.65	3.77	4.48	3.48	3.54

2007年度前期 (講義・演習用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4

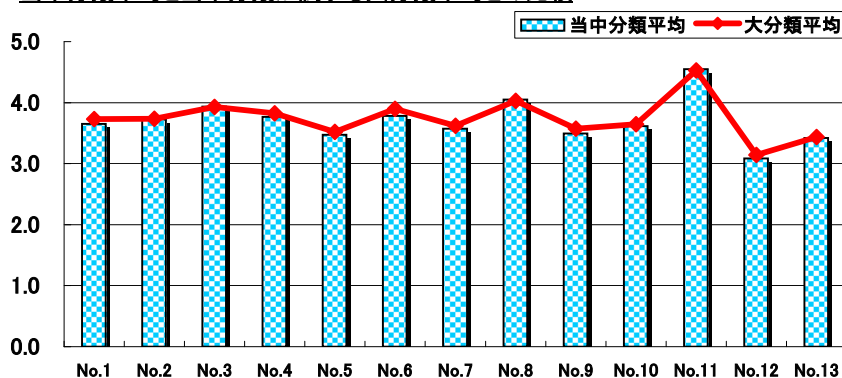
コード	601	中分類名	機械工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	2,636
------	-------

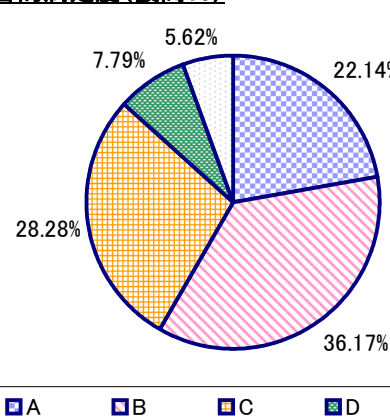
回答者数	1,970
------	-------

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.65	よく理解できた 18.21	理解できた 39.06	どちらとも 34.79	やや理解できた 5.49	そうは言えない 2.44	1,966	4
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものとなっていましたか。	3.72	適切なもの 25.04	やや適切 38.47	どちらとも 24.43	やや不適切 7.94	そうは言えない 4.12	1,965	5
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.94	合致した 32.08	やや合致した 38.60	どちらとも 22.79	あまり合致しない 4.03	そうは言えない 2.50	1,961	9
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.77	役立った 24.71	やや役立った 39.56	どちらとも 26.80	あまり役立たない 5.67	そうは言えない 3.27	1,959	11
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.47	引き出した 18.80	やや引き出した 32.09	どちらとも 33.37	あまり引き出さない 8.91	そうは言えない 6.83	1,963	7
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.78	熱意があった 26.43	やや熱意があった 37.04	どちらとも 28.16	あまり熱意がない 5.00	そうは言えない 3.37	1,960	10
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.57	適切だった 22.85	やや適切だった 33.66	どちらとも 28.00	あまり適切でない 9.03	そうは言えない 6.48	1,961	9
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.05	行った 41.45	やや行った 31.01	どちらとも 20.98	あまり行っていない 4.15	そうは言えない 2.41	1,954	16
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.50	答えた 17.30	やや答えた 32.34	どちらとも 37.77	あまり答えない 7.88	そうは言えない 4.71	1,954	16
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.61	満足できる 22.14	やや満足できる 36.17	どちらとも 28.28	あまり満足できない 7.79	そうは言えない 5.62	1,938	32
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.55	ほぼ全回 79.03	3/4以上 19.33	3/4未満 1.64			1,950	20
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.09	よくやった 25.17	少しやった 53.97	全くしない 20.86			1,951	19
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.42	毎回努力した 30.23	普通に聴いた 60.61	散漫に聴いた 9.17			1,942	28
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,970
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,970

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	372(24.14%)	584(37.90%)	368(23.88%)	118(7.66%)	83(5.39%)	0(0.00%)	16(1.04%)	1,541
B	3/4以上	50(13.26%)	106(28.12%)	166(44.03%)	29(7.69%)	20(5.31%)	0(0.00%)	6(1.59%)	377
C	3/4未満	5(15.63%)	8(25.00%)	9(28.13%)	3(9.38%)	5(15.63%)	0(0.00%)	2(6.25%)	32
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	3(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	3
未記入		2(11.76%)	3(17.65%)	2(11.76%)	1(5.88%)	1(5.88%)	0(0.00%)	8(47.06%)	17
合計		429	701	548	151	109	0	32	1,970

2007年度前期 (講義・演習用) 授業評価調査集計結果(中分類別) 表4

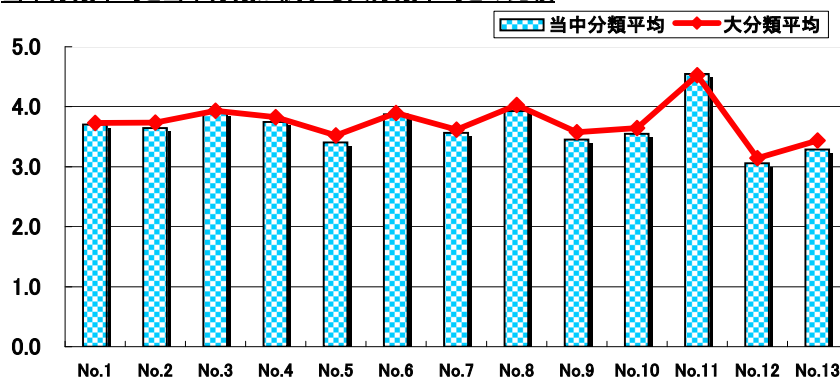
コード	602	中分類名	電気電子システム工学科
-----	-----	------	-------------

受講者数	2,519
------	-------

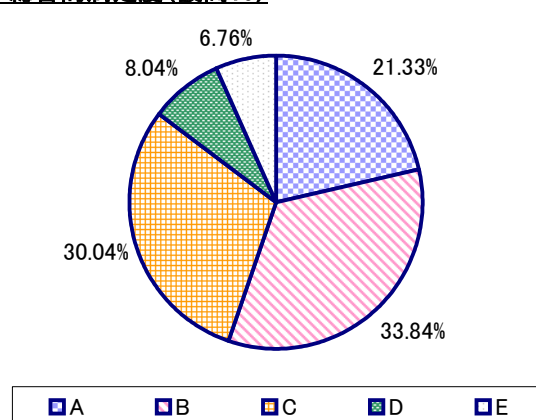
回答者数	1,819
------	-------

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.70	よく理解できた 21.14	理解できた 39.51	どちらとも 31.10	やや理解できた 4.81	そうは言えない 3.43	1,807	12
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.64	適切なもの 23.03	やや適切 37.10	どちらとも 26.08	やや不適切 8.69	そうは言えない 5.09	1,806	13
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.90	合致した 31.31	やや合致した 38.50	どちらとも 22.01	あまり合致しない 4.98	そうは言えない 3.21	1,808	11
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.74	役立った 27.29	やや役立った 35.72	どちらとも 25.68	あまり役立たない 6.77	そうは言えない 4.55	1,803	16
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.41	引き出した 17.97	やや引き出した 31.45	どちらとも 31.95	あまり引き出さない 10.54	そうは言えない 8.10	1,803	16
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.87	熱意があった 32.08	やや熱意があった 34.29	どちらとも 25.43	あまり熱意がない 5.26	そうは言えない 2.94	1,805	14
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.56	適切だった 23.51	やや適切だった 32.85	どちらとも 26.79	あまり適切でない 10.28	そうは言えない 6.56	1,799	20
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	3.93	行った 37.13	やや行った 31.80	どちらとも 21.37	あまり行っていない 6.16	そうは言えない 3.55	1,802	17
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.46	答えた 18.24	やや答えた 27.88	どちらとも 40.13	あまり答えない 8.65	そうは言えない 5.10	1,804	15
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.55	満足できる 21.33	やや満足できる 33.84	どちらとも 30.04	あまり満足できない 8.04	そうは言えない 6.76	1,791	28
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.55	ほぼ全回 78.54	3/4以上 20.29	3/4未満 1.17			1,799	20
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.06	よくやった 27.01	少しやった 48.86	全くしない 24.13			1,803	16
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.29	毎回努力した 27.29	普通に聴いた 59.82	散漫に聴いた 12.89			1,792	27
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,819
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,819

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



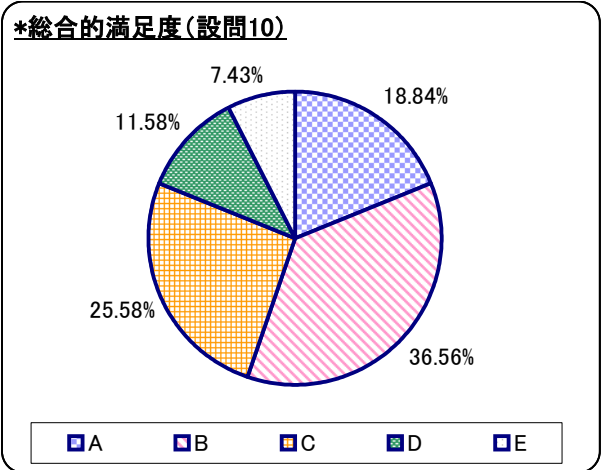
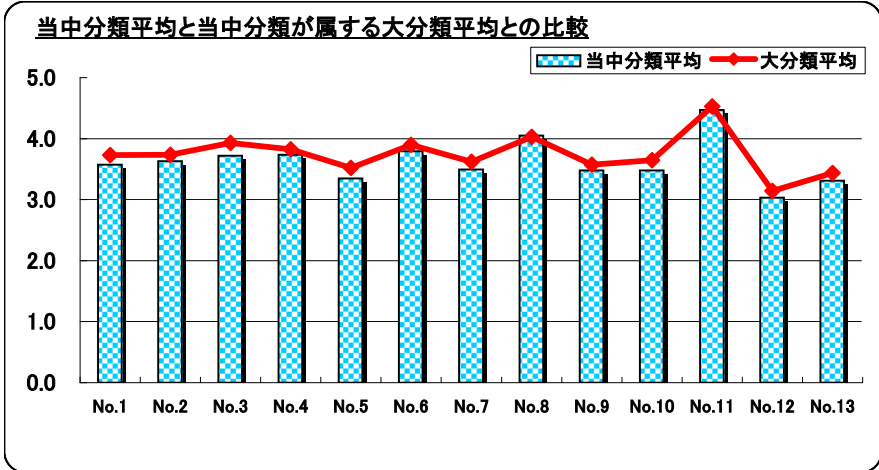
☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	332(23.50%)	494(34.96%)	380(26.89%)	100(7.08%)	97(6.86%)	0(0.00%)	10(0.71%)	1,413
B	3/4以上	48(13.15%)	106(29.04%)	149(40.82%)	39(10.68%)	19(5.21%)	0(0.00%)	4(1.10%)	365
C	3/4未満	1(4.76%)	2(9.52%)	7(33.33%)	4(19.05%)	5(23.81%)	0(0.00%)	2(9.52%)	21
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	1(5.00%)	4(20.00%)	2(10.00%)	1(5.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	12(60.00%)	20
	合計	382	606	538	144	121	0	28	1,819

コード	603	中分類名	情報システム工学科
-----	-----	------	-----------

受講者数	1,659
回答者数	1,179

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.57	よく理解できた 14.88	理解できた 41.06	どちらとも 34.56	やや理解できた 5.56	そうは言えない 3.93	1,169	10
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものとなっていましたか。	3.63	適切なもの 25.30	やや適切 34.31	どちらとも 24.53	やや不適切 9.95	そうは言えない 5.92	1,166	13
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.72	合致した 25.21	やや合致した 37.14	どちらとも 26.33	あまり合致しない 7.29	そうは言えない 4.03	1,166	13
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.73	役立った 25.81	やや役立った 38.80	どちらとも 23.42	あまり役立たない 6.92	そうは言えない 5.04	1,170	9
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.35	引き出した 16.04	やや引き出した 34.73	どちらとも 27.27	あまり引き出さない 11.84	そうは言えない 10.12	1,166	13
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.79	熱意があった 29.51	やや熱意があった 35.76	どちらとも 23.78	あまり熱意がない 6.24	そうは言えない 4.70	1,169	10
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.50	適切だった 21.59	やや適切だった 32.48	どちらとも 27.51	あまり適切でない 10.71	そうは言えない 7.71	1,167	12
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.05	行った 43.53	やや行った 28.96	どちらとも 19.88	あまり行っていない 4.20	そうは言えない 3.43	1,167	12
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.48	答えた 16.49	やや答えた 33.93	どちらとも 36.34	あまり答えない 7.30	そうは言えない 5.93	1,164	15
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.48	満足できる 18.84	やや満足できる 36.56	どちらとも 25.58	あまり満足できない 11.58	そうは言えない 7.43	1,157	22
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.47	ほぼ全回 77.02	3/4以上 19.55	3/4未満 3.43			1,166	13
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.03	よくやった 22.34	少しやった 57.04	全くしない 20.62			1,164	15
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.31	毎回努力した 26.83	普通に聴いた 61.95	散漫に聴いた 11.22			1,159	20
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,179
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,179



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	193(21.49%)	362(40.31%)	198(22.05%)	91(10.13%)	46(5.12%)	0(0.00%)	8(0.89%)	898
B	3/4以上	24(10.53%)	55(24.12%)	89(39.04%)	38(16.67%)	20(8.77%)	0(0.00%)	2(0.88%)	228
C	3/4未満	1(2.50%)	5(12.50%)	8(20.00%)	5(12.50%)	20(50.00%)	0(0.00%)	1(2.50%)	40
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	1(7.69%)	1(7.69%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	11(84.62%)	13
合計		218	423	296	134	86	0	22	1,179

2007年度前期 (講義・演習用) 授業評価調査集計結果(中分類別) 表4

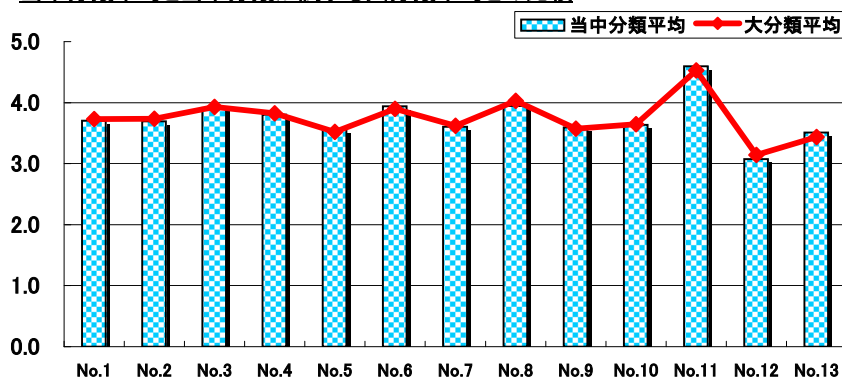
コード	604	中分類名	応用化学科
-----	-----	------	-------

受講者数	1,982
------	-------

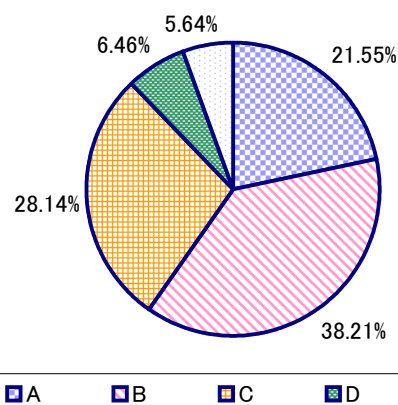
回答者数	1,492
------	-------

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.70	よく理解できた 18.13	理解できた 43.26	どちらとも 32.14	やや理解できた 3.84	そうは言えない 2.63	1,484	8
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.69	適切なもの 22.24	やや適切 39.49	どちらとも 27.36	やや不適切 7.14	そうは言えない 3.77	1,484	8
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.91	合致した 31.71	やや合致した 37.25	どちらとも 24.22	あまり合致しない 4.12	そうは言えない 2.70	1,482	10
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.80	役立った 26.08	やや役立った 40.54	どちらとも 25.00	あまり役立たない 4.26	そうは言えない 4.12	1,480	12
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.55	引き出した 20.08	やや引き出した 35.58	どちらとも 29.78	あまり引き出さない 8.63	そうは言えない 5.93	1,484	8
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.94	熱意があった 33.94	やや熱意があった 36.50	どちらとも 22.29	あまり熱意がない 4.18	そうは言えない 3.10	1,485	7
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.60	適切だった 21.82	やや適切だった 35.14	どちらとも 29.46	あまり適切でない 8.58	そうは言えない 5.00	1,480	12
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	3.94	行った 39.04	やや行った 31.02	どちらとも 19.22	あまり行っていない 6.74	そうは言えない 3.98	1,483	9
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.59	答えた 22.06	やや答えた 32.21	どちらとも 33.56	あまり答えない 7.37	そうは言えない 4.80	1,478	14
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.64	満足できる 21.55	やや満足できる 38.21	どちらとも 28.14	あまり満足できない 6.46	そうは言えない 5.64	1,471	21
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.60	ほぼ全回 81.04	3/4以上 17.67	3/4未満 1.29			1,477	15
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.08	よくやった 22.95	少しやった 57.89	全くしない 19.16			1,477	15
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.51	毎回努力した 32.52	普通に聴いた 60.42	散漫に聴いた 7.06			1,473	19
14	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	1,492
15	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	1,492

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



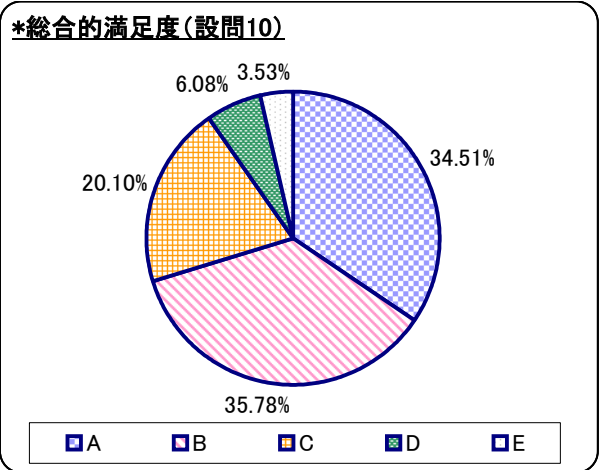
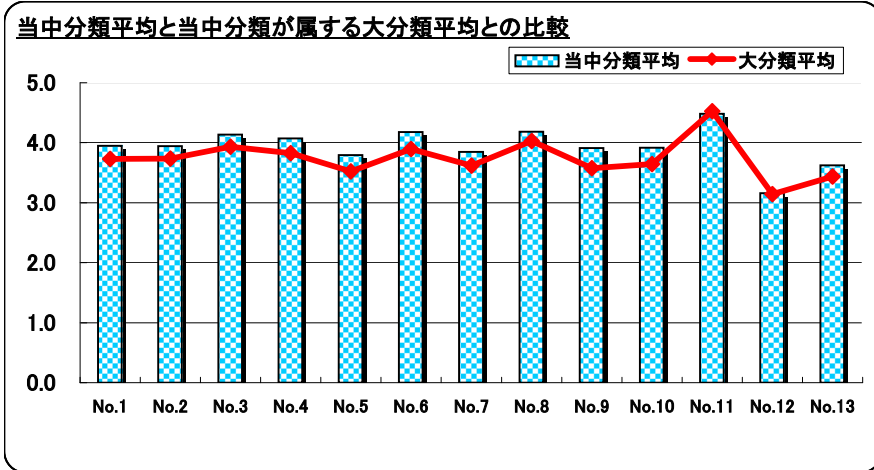
☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	277(23.14%)	450(37.59%)	310(25.90%)	79(6.60%)	69(5.76%)	0(0.00%)	12(1.00%)	1,197
B	3/4以上	38(14.56%)	104(39.85%)	93(35.63%)	15(5.75%)	9(3.45%)	0(0.00%)	2(0.77%)	261
C	3/4未満	1(5.26%)	6(31.58%)	8(42.11%)	0(0.00%)	4(21.05%)	0(0.00%)	0(0.00%)	19
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	1(6.67%)	2(13.33%)	3(20.00%)	1(6.67%)	1(6.67%)	0(0.00%)	7(46.67%)	15
	合計	317	562	414	95	83	0	21	1,492

コード	605	中分類名	機能材料工学科
-----	-----	------	---------

受講者数	1,327
回答者数	1,039

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.95	よく理解できた 30.33	理解できた 41.76	どちらとも 22.67	やや理解できた 3.10	そうは言えない 2.13	1,032	7
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.94	適切なもの 36.24	やや適切 33.91	どちらとも 21.12	やや不適切 5.33	そうは言えない 3.39	1,032	7
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	4.14	合致した 43.70	やや合致した 32.07	どちらとも 19.96	あまり合致しない 2.62	そうは言えない 1.65	1,032	7
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.07	役立った 41.76	やや役立った 31.59	どちらとも 20.83	あまり役立たない 3.78	そうは言えない 2.03	1,032	7
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.79	引き出した 31.46	やや引き出した 31.66	どちらとも 25.56	あまり引き出さない 7.45	そうは言えない 3.87	1,033	6
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	4.18	熱意があった 46.47	やや熱意があった 31.75	どちらとも 16.84	あまり熱意がない 3.19	そうは言えない 1.74	1,033	6
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.85	適切だった 35.30	やや適切だった 30.37	どちらとも 21.95	あまり適切でない 8.32	そうは言えない 4.06	1,034	5
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.19	行った 54.41	やや行った 22.31	どちらとも 15.23	あまり行っていない 3.49	そうは言えない 4.56	1,031	8
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.91	答えた 33.50	やや答えた 33.89	どちらとも 26.00	あまり答えない 3.70	そうは言えない 2.92	1,027	12
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.92	満足できる 34.51	やや満足できる 35.78	どちらとも 20.10	あまり満足できない 6.08	そうは言えない 3.53	1,020	19
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.48	ほぼ全回 75.73	3/4以上 22.71	3/4未満 1.56			1,026	13
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.16	よくやった 25.71	少しやった 56.57	全くしない 17.72			1,027	12
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.62	毎回努力した 39.00	普通に聴いた 53.08	散漫に聴いた 7.92			1,023	16
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,039
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,039



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	305(39.25%)	267(34.36%)	132(16.99%)	41(5.28%)	26(3.35%)	0(0.00%)	6(0.77%)	777
B	3/4以上	40(17.17%)	89(38.20%)	70(30.04%)	20(8.58%)	8(3.43%)	0(0.00%)	6(2.58%)	233
C	3/4未満	5(31.25%)	5(31.25%)	3(18.75%)	1(6.25%)	2(12.50%)	0(0.00%)	0(0.00%)	16
無効		0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
未記入		2(16.67%)	3(25.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	7(58.33%)	12
合計		352	365	205	62	36	0	19	1,039

2007年度前期 (講義・演習用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4



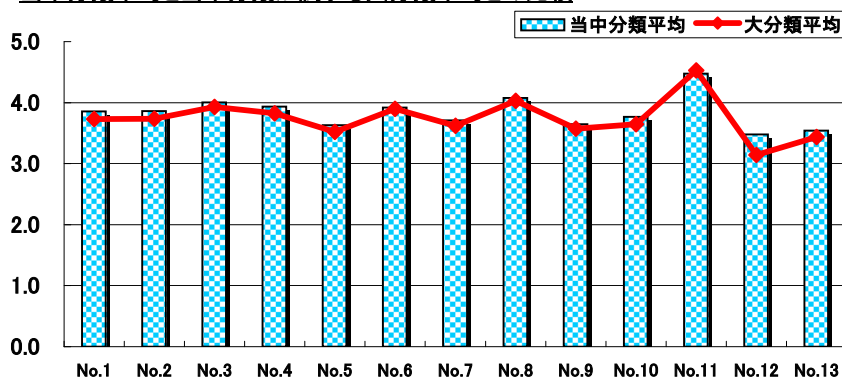
コード	606	中分類名	建設工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	2,285
------	-------

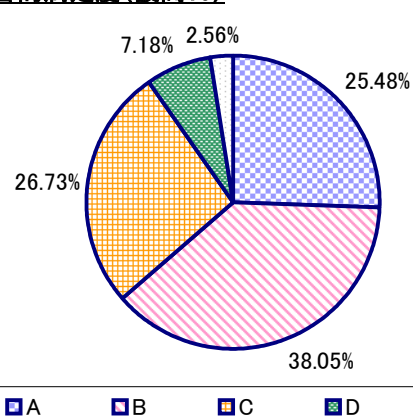
回答者数	1,481
------	-------

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.86	よく理解できた 23.57	理解できた 43.27	どちらとも 29.21	やや理解できた 3.33	そうは言えない 0.61	1,472	9
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものとなっていましたか。	3.86	適切なもの 28.42	やや適切 38.89	どちらとも 24.81	やや不適切 6.05	そうは言えない 1.84	1,471	10
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	4.00	合致した 32.97	やや合致した 39.85	どちらとも 22.82	あまり合致しない 3.00	そうは言えない 1.36	1,468	13
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.93	役立った 29.66	やや役立った 41.70	どちらとも 22.45	あまり役立たない 4.69	そうは言えない 1.50	1,470	11
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.63	引き出した 22.61	やや引き出した 34.22	どちらとも 30.69	あまり引き出さない 8.69	そうは言えない 3.80	1,473	8
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.92	熱意があった 30.77	やや熱意があった 38.11	どちらとも 25.14	あまり熱意がない 4.28	そうは言えない 1.70	1,472	9
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.71	適切だった 25.00	やや適切だった 36.20	どちらとも 27.25	あまり適切でない 7.99	そうは言えない 3.55	1,464	17
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.08	行った 40.96	やや行った 32.83	どちらとも 20.48	あまり行っていない 4.64	そうは言えない 1.09	1,465	16
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.65	答えた 22.58	やや答えた 31.72	どちらとも 36.63	あまり答えない 5.87	そうは言えない 3.21	1,466	15
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.77	満足できる 25.48	やや満足できる 38.05	どちらとも 26.73	あまり満足できない 7.18	そうは言えない 2.56	1,448	33
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.48	ほぼ全回 74.79	3/4以上 24.18	3/4未満 1.03			1,456	25
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.48	よくやった 35.30	少しやった 53.26	全くしない 11.45			1,459	22
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.54	毎回努力した 32.87	普通に聴いた 61.42	散漫に聴いた 5.71			1,454	27
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,481
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,481

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



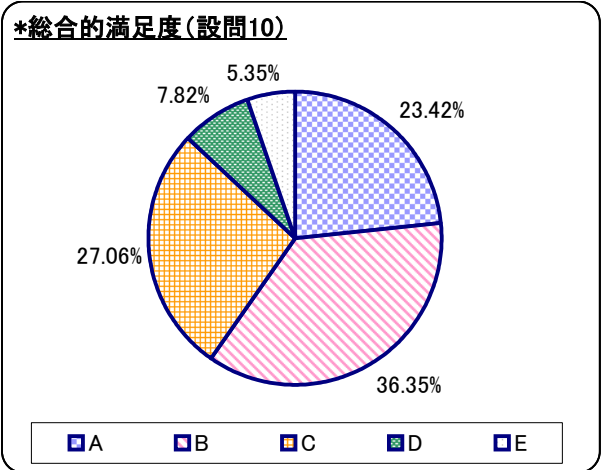
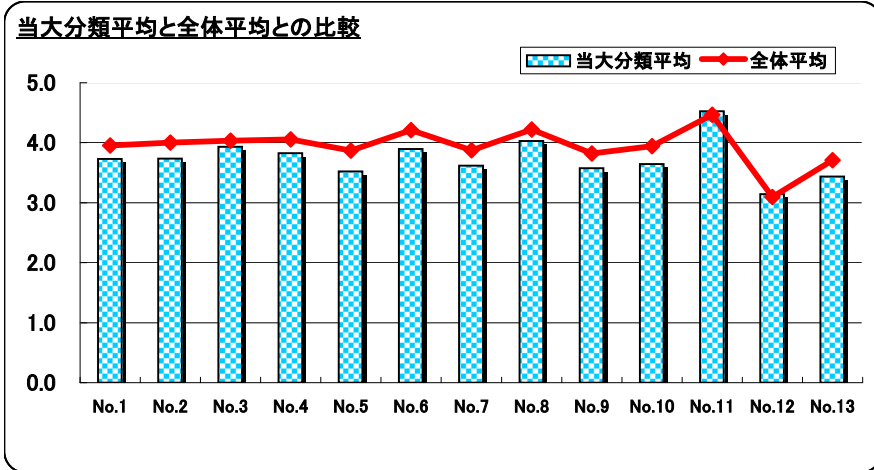
☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	319(29.29%)	413(37.92%)	241(22.13%)	68(6.24%)	30(2.75%)	1(0.09%)	17(1.56%)	1,089
B	3/4以上	46(13.07%)	125(35.51%)	138(39.20%)	31(8.81%)	6(1.70%)	0(0.00%)	6(1.70%)	352
C	3/4未満	1(6.67%)	4(26.67%)	6(40.00%)	3(20.00%)	1(6.67%)	0(0.00%)	0(0.00%)	15
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		3(12.00%)	9(36.00%)	2(8.00%)	2(8.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	9(36.00%)	25
合計		369	551	387	104	37	1	32	1,481

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

受講者数	12,408
回答者数	8,980

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.73	よく理解できた 20.64	理解できた 41.12	どちらとも 31.25	やや理解できた 4.46	そうは言えない 2.53	8,930	50
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものとなっていましたか。	3.74	適切なもの 26.05	やや適切 37.36	どちらとも 24.94	やや不適切 7.61	そうは言えない 4.03	8,924	56
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.93	合致した 32.45	やや合致した 37.61	どちらとも 23.01	あまり合致しない 4.33	そうは言えない 2.59	8,917	63
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.83	役立った 28.39	やや役立った 38.28	どちらとも 24.42	あまり役立たない 5.44	そうは言えない 3.47	8,914	66
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.52	引き出した 20.58	やや引き出した 33.19	どちらとも 30.34	あまり引き出さない 9.37	そうは言えない 6.52	8,922	58
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.90	熱意があった 32.26	やや熱意があった 35.79	どちらとも 24.25	あまり熱意がない 4.75	そうは言えない 2.95	8,924	56
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.62	適切だった 24.45	やや適切だった 33.62	どちらとも 27.11	あまり適切でない 9.17	そうは言えない 5.65	8,905	75
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.03	行った 41.87	やや行った 30.20	どちらとも 19.87	あまり行っていない 5.00	そうは言えない 3.07	8,902	78
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.57	答えた 20.92	やや答えた 31.70	どちらとも 35.81	あまり答えない 7.06	そうは言えない 4.51	8,893	87
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.65	満足できる 23.42	やや満足できる 36.35	どちらとも 27.06	あまり満足できない 7.82	そうは言えない 5.35	8,825	155
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.53	ほぼ全回 77.92	3/4以上 20.46	3/4未満 1.61			8,874	106
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.14	よくやった 26.53	少しやった 54.17	全くしない 19.30			8,881	99
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.44	毎回努力した 31.02	普通に聴いた 59.86	散漫に聴いた 9.13			8,843	137
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	8,980
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	8,980



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	1798(26.00%)	2570(37.17%)	1629(23.56%)	497(7.19%)	351(5.08%)	1(0.01%)	69(1.00%)	6,915
B	3／4以上	246(13.55%)	585(32.21%)	705(38.82%)	172(9.47%)	82(4.52%)	0(0.00%)	26(1.43%)	1,816
C	3／4未満	14(9.79%)	30(20.98%)	41(28.67%)	16(11.19%)	37(25.87%)	0(0.00%)	5(3.50%)	143
無効		0(0.00%)	1(25.00%)	3(75.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	4
未記入		9(8.82%)	22(21.57%)	10(9.80%)	5(4.90%)	2(1.96%)	0(0.00%)	54(52.94%)	102
合計		2,067	3,208	2,388	690	472	1	154	8,980

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

*留年生及び科目等履修生は最終学年に含む。

No.	評定平均				上段:回答数/下段:回答率																			
					A:大変そう思う				B:ややそう思う				C:どちらともいえない				D:ややそう思わない				E:まったくそう思わない			
	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
1	3.68	3.74	3.69	4.00	459 20.46	566 20.60	465 17.30	251 31.30	841 37.49	1,185 43.12	1,165 43.34	326 40.65	756 33.70	805 29.29	883 32.85	204 25.44	133 5.93	103 3.75	122 4.54	15 1.87	54 2.41	89 3.24	53 1.97	6 0.75
2	3.65	3.74	3.74	4.00	547 24.42	715 26.05	669 24.91	282 35.16	786 35.09	1,052 38.32	1,036 38.57	310 38.65	593 26.47	668 24.34	694 25.84	148 18.45	207 9.24	182 6.63	199 7.41	54 6.73	107 4.78	128 4.66	88 3.28	8 1.00
3	3.89	3.94	3.91	4.15	709 31.69	916 33.36	789 29.44	347 43.21	799 35.72	1,054 38.38	1,065 39.74	289 35.99	564 25.21	577 21.01	664 24.78	121 15.07	114 5.10	105 3.82	107 3.99	33 4.11	51 2.28	94 3.42	55 2.05	13 1.62
4	3.75	3.84	3.82	4.09	602 26.94	777 28.33	709 26.42	322 40.10	805 36.02	1,097 39.99	1,079 40.20	276 34.37	586 26.22	632 23.04	679 25.30	169 21.05	158 7.07	130 4.74	131 4.88	26 3.24	84 3.76	107 3.90	86 3.20	10 1.25
5	3.37	3.52	3.55	3.83	380 16.98	559 20.33	540 20.10	253 31.59	691 30.88	927 33.72	929 34.59	266 33.21	732 32.71	827 30.08	828 30.83	203 25.34	241 10.77	246 8.95	252 9.38	54 6.74	194 8.67	190 6.91	137 5.10	25 3.12
6	3.70	3.93	3.95	4.22	566 25.29	921 33.52	870 32.37	380 47.44	764 34.14	1,010 36.75	1,034 38.47	245 30.59	666 29.76	614 22.34	618 22.99	152 18.98	159 7.10	111 4.04	104 3.87	19 2.37	83 3.71	92 3.35	62 2.31	5 0.62
7	3.53	3.62	3.64	3.83	473 21.18	670 24.47	644 24.02	278 34.62	723 32.38	940 34.33	938 34.99	248 30.88	686 30.72	702 25.64	736 27.45	170 21.17	217 9.72	256 9.35	225 8.39	77 9.59	134 6.00	170 6.21	138 5.15	30 3.74
8	4.00	4.03	4.00	4.23	919 41.14	1,174 42.91	1,044 38.91	414 51.62	665 29.77	808 29.53	874 32.58	212 26.43	464 20.77	519 18.97	549 20.46	138 17.21	109 4.88	144 5.26	145 5.40	23 2.87	77 3.45	91 3.33	71 2.65	15 1.87
9	3.40	3.60	3.63	3.81	409 18.39	608 22.21	523 19.50	231 28.80	585 26.30	873 31.88	948 35.35	267 33.29	871 39.16	942 34.40	982 36.61	244 30.42	215 9.67	195 7.12	148 5.52	38 4.74	144 6.47	120 4.38	81 3.02	22 2.74
10	3.54	3.65	3.66	3.94	473 21.42	615 22.64	586 22.00	280 35.22	725 32.84	1,050 38.66	1,015 38.10	274 34.47	659 29.85	694 25.55	743 27.89	179 22.52	216 9.78	198 7.29	201 7.55	41 5.16	135 6.11	159 5.85	119 4.47	21 2.64
11	4.67	4.48	4.54	4.35	1,877 84.44	2,085 76.37	2,092 78.09	550 69.01	324 14.57	581 21.28	553 20.64	233 29.23	22 0.99	64 2.34	34 1.27	14 1.76								
12	3.24	3.12	3.08	3.15	697 31.24	706 25.82	602 22.50	230 28.86	1,109 49.71	1,482 54.21	1,575 58.86	395 49.56	425 19.05	546 19.97	499 18.65	172 21.58								
13	3.43	3.42	3.38	3.71	706 31.79	864 31.78	723 27.14	319 40.13	1,288 57.99	1,561 57.41	1,727 64.83	440 55.35	227 10.22	294 10.81	214 8.03	36 4.53								

【備考】回答がない学年と学部ごとの除外設問は、集計対象外のためセルに色が入っております。

【実験用】

T:工学部		回答者数	質問項目別の各評定平均値												
CD	中分類名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
601	機械工学科	291	3.48	3.45	3.34	3.61	3.17	3.79	3.22	3.41	3.36	3.22	3.20	3.64	3.48
602	電気電子システム工学科	239	3.89	3.85	3.86	4.11	3.67	4.21	3.68	3.78	3.70	3.66	3.76	4.07	4.00
603	情報システム工学科	26	3.54	3.62	3.58	3.65	3.50	3.88	3.46	3.50	3.65	3.31	3.54	3.85	3.54
604	応用化学科	214	3.83	3.85	3.89	4.07	3.53	4.02	3.69	3.83	3.76	3.70	3.75	4.33	4.10
605	機能材料工学科	92	4.08	3.99	4.05	4.21	3.72	3.97	3.80	3.97	3.76	3.61	3.92	4.05	3.90
606	建設工学科	104	4.03	4.21	4.16	4.22	3.90	4.13	4.12	4.12	4.23	4.10	4.17	3.52	4.03

2007年度前期 (実験用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4

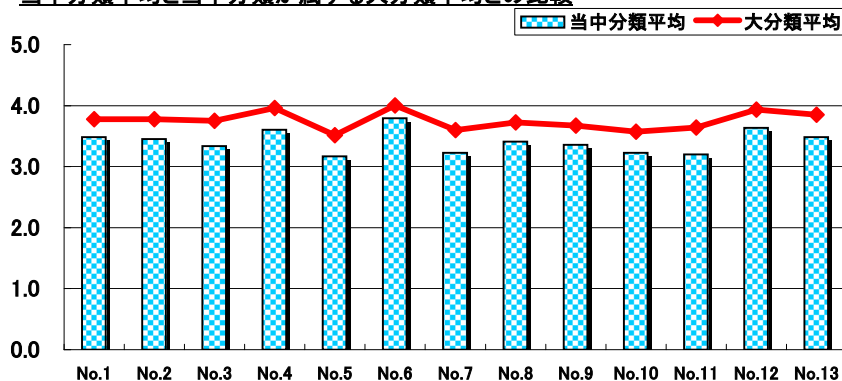
コード	601	中分類名	機械工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	333
------	-----

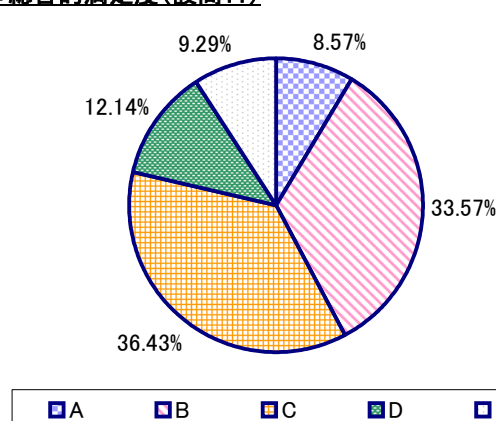
回答者数	291
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.48	理解できた 15.03	やや理解できた 36.01	どちらとも 35.31	あまり理解できない 9.44	そうは言えない 4.20	286	5
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.45	十分配慮 13.64	やや配慮 40.21	どちらとも 29.37	あまり配慮されない 11.54	そうは言えない 5.24	286	5
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.34	適切だった 13.64	やや適切だった 35.66	どちらとも 30.77	やや不適切 10.49	そうは言えない 9.44	286	5
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.61	役立った 18.60	やや役立った 40.00	どちらとも 30.18	あまり役立たない 5.96	そうは言えない 5.26	285	6
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.17	適切だった 13.59	やや適切だった 28.92	どちらとも 29.62	やや不適切 16.38	そうは言えない 11.50	287	4
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	3.79	十分配慮 24.21	やや配慮 38.25	どちらとも 31.58	あまり配慮されない 4.56	そうは言えない 1.40	285	6
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.22	指導した 13.33	やや指導した 30.53	どちらとも 31.23	あまり指導しない 15.09	そうは言えない 9.82	285	6
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.41	十分であった 12.24	やや十分であった 38.81	どちらとも 32.52	あまり十分でない 10.84	そうは言えない 5.59	286	5
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.36	役立った 10.88	やや役立った 33.33	どちらとも 41.75	あまり役立たない 8.77	そうは言えない 5.26	285	6
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.22	十分指導 12.28	やや指導 30.53	どちらとも 34.04	あまり指導しない 13.68	そうは言えない 9.47	285	6
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.20	満足できる 8.57	やや満足できる 33.57	どちらとも 36.43	あまり満足できない 12.14	そうは言えない 9.29	280	11
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	3.64	6時間以上 46.81	2～6時間未満 38.30	2時間未満 14.89			282	9
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.48	毎回努力した 31.21	普通に実験した 61.70	散漫に実験した 7.09			282	9
14	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	291
15	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	291

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問11)



☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	16(12.12%)	48(36.36%)	46(34.85%)	14(10.61%)	7(5.30%)	0(0.00%)	1(0.76%)	132
B	2～6時間未満	5(4.63%)	37(34.26%)	44(40.74%)	12(11.11%)	7(6.48%)	0(0.00%)	3(2.78%)	108
C	2時間未満	1(2.38%)	9(21.43%)	11(26.19%)	7(16.67%)	12(28.57%)	0(0.00%)	2(4.76%)	42
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		2(22.22%)	0(0.00%)	1(11.11%)	1(11.11%)	0(0.00%)	0(0.00%)	5(55.56%)	9
合計		24	94	102	34	26	0	11	291

2007年度前期 (実験用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4

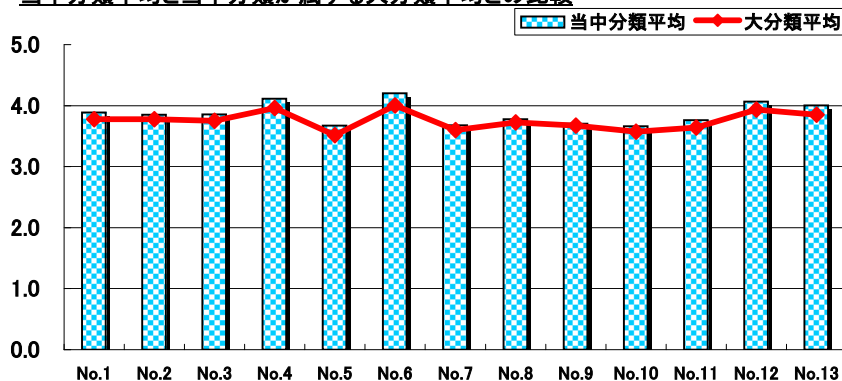
コード	602	中分類名	電気電子システム工学科
-----	-----	------	-------------

受講者数	245
------	-----

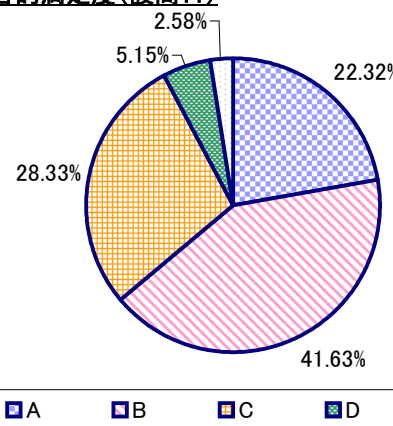
回答者数	239
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効 回答	無効 回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.89	理解できた 25.52	やや理解できた 46.03	どちらとも 22.18	あまり理解できない 4.18	そうは言えない 2.09	239	0
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.85	十分配慮 24.69	やや配慮 45.19	どちらとも 23.43	あまり配慮されない 4.18	そうは言えない 2.51	239	0
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.86	適切だった 26.36	やや適切だった 41.00	どちらとも 25.52	やや不適切 6.28	そうは言えない 0.84	239	0
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.11	役立った 36.55	やや役立った 44.12	どちらとも 15.13	あまり役立たない 2.52	そうは言えない 1.68	238	1
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.67	適切だった 27.31	やや適切だった 32.77	どちらとも 25.21	やや不適切 9.24	そうは言えない 5.46	238	1
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.21	十分配慮 43.51	やや配慮 37.24	どちらとも 16.32	あまり配慮されない 2.09	そうは言えない 0.84	239	0
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.68	指導した 23.85	やや指導した 37.24	どちらとも 25.94	あまり指導しない 8.79	そうは言えない 4.18	239	0
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.78	十分であった 25.74	やや十分であった 37.97	どちらとも 27.43	あまり十分でない 5.91	そうは言えない 2.95	237	2
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.70	役立った 19.83	やや役立った 41.77	どちらとも 28.69	あまり役立たない 8.44	そうは言えない 1.27	237	2
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.66	十分指導 21.43	やや指導 39.92	どちらとも 25.21	あまり指導しない 10.50	そうは言えない 2.94	238	1
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.76	満足できる 22.32	やや満足できる 41.63	どちらとも 28.33	あまり満足できない 5.15	そうは言えない 2.58	233	6
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.07	6時間以上 57.20	2～6時間未満 38.98	2時間未満 3.81			236	3
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.00	毎回努力した 52.32	普通に実験した 45.57	散漫に実験した 2.11			237	2
14	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	239
15	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	239

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問11)



☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表

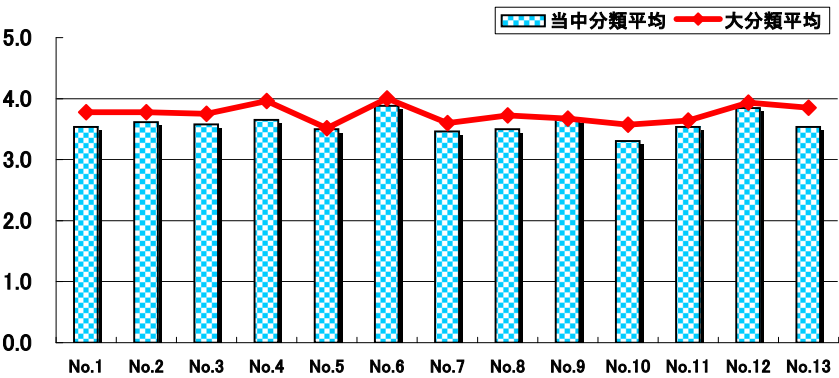
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	32(23.70%)	52(38.52%)	38(28.15%)	7(5.19%)	1(0.74%)	0(0.00%)	5(3.70%)	135
B	2～6時間未満	18(19.57%)	40(43.48%)	24(26.09%)	5(5.43%)	5(5.43%)	0(0.00%)	0(0.00%)	92
C	2時間未満	2(22.22%)	4(44.44%)	3(33.33%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	9
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	0(0.00%)	1(33.33%)	1(33.33%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(33.33%)	3
	合計	52	97	66	12	6	0	6	239

コード	603	中分類名	情報システム工学科
-----	-----	------	-----------

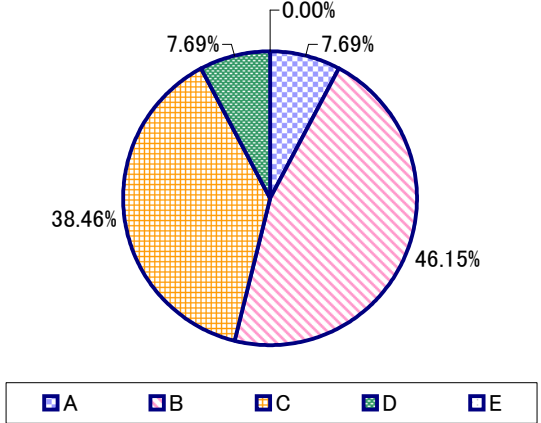
受講者数	37
回答者数	26

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.54	理解できた	やや理解できた	どちらとも	あまり理解できない	そうは言えない	26	0
			7.69	42.31	46.15	3.85	0.00		
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.62	十分配慮	やや配慮	どちらとも	あまり配慮されない	そうは言えない	26	0
			7.69	46.15	46.15	0.00	0.00		
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.58	適切だった	やや適切だった	どちらとも	やや不適切	そうは言えない	26	0
			3.85	53.85	38.46	3.85	0.00		
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.65	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは言えない	26	0
			19.23	38.46	30.77	11.54	0.00		
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.50	適切だった	やや適切だった	どちらとも	やや不適切	そうは言えない	26	0
			11.54	42.31	38.46	0.00	7.69		
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	3.88	十分配慮	やや配慮	どちらとも	あまり配慮されない	そうは言えない	26	0
			19.23	50.00	30.77	0.00	0.00		
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.46	指導した	やや指導した	どちらとも	あまり指導しない	そうは言えない	26	0
			15.38	30.77	42.31	7.69	3.85		
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.50	十分であった	やや十分であった	どちらとも	あまり十分でない	そうは言えない	26	0
			15.38	34.62	38.46	7.69	3.85		
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.65	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは言えない	26	0
			15.38	38.46	42.31	3.85	0.00		
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.31	十分指導	やや指導	どちらとも	あまり指導しない	そうは言えない	26	0
			3.85	42.31	38.46	11.54	3.85		
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.54	満足できる	やや満足できる	どちらとも	あまり満足できない	そうは言えない	26	0
			7.69	46.15	38.46	7.69	0.00		
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	3.85	6時間以上	2～6時間未満	2時間未満			26	0
			42.31	57.69	0.00				
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.54	毎回努力した	普通に実験した	散漫に実験した			26	0
			26.92	73.08	0.00				
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	26
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	26

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問11)



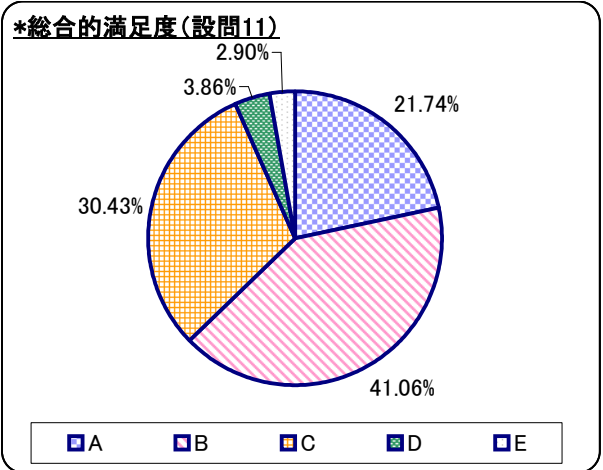
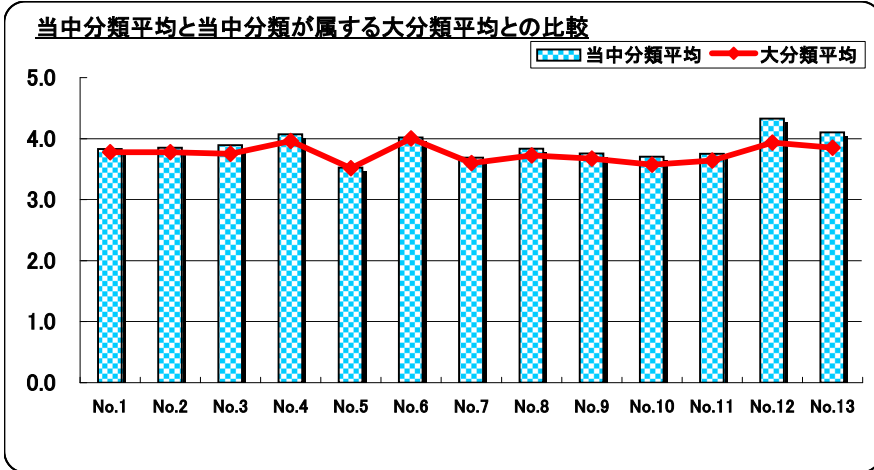
☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	2(18.18%)	4(36.36%)	3(27.27%)	2(18.18%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	11
B	2～6時間未満	0(0.00%)	8(53.33%)	7(46.67%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	15
C	2時間未満	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
合計		2	12	10	2	0	0	0	26

コード	604	中分類名	応用化学科
-----	-----	------	-------

受講者数	223
回答者数	214

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.83	理解できた	やや理解できた	どちらとも	あまり理解できない	そうは言えない	213	1
			24.88	40.38	29.58	3.29	1.88		
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.85	十分配慮	やや配慮	どちらとも	あまり配慮されない	そうは言えない	213	1
			22.07	49.77	22.07	3.29	2.82		
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.89	適切だった	やや適切だった	どちらとも	やや不適切	そうは言えない	213	1
			24.88	45.07	25.35	3.76	0.94		
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.07	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは言えない	212	2
			34.91	41.04	20.75	2.83	0.47		
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.53	適切だった	やや適切だった	どちらとも	やや不適切	そうは言えない	213	1
			22.54	34.27	23.94	11.74	7.51		
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.02	十分配慮	やや配慮	どちらとも	あまり配慮されない	そうは言えない	213	1
			32.86	40.38	23.94	1.41	1.41		
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.69	指導した	やや指導した	どちらとも	あまり指導しない	そうは言えない	213	1
			22.07	38.97	27.23	9.39	2.35		
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.83	十分であった	やや十分であった	どちらとも	あまり十分でない	そうは言えない	212	2
			23.58	45.75	23.11	5.66	1.89		
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.76	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは言えない	213	1
			21.13	39.44	34.74	3.29	1.41		
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.70	十分指導	やや指導	どちらとも	あまり指導しない	そうは言えない	213	1
			21.60	41.78	25.35	7.98	3.29		
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.75	満足できる	やや満足できる	どちらとも	あまり満足できない	そうは言えない	207	7
			21.74	41.06	30.43	3.86	2.90		
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.33	6時間以上	2~6時間未満	2時間未満			212	2
			71.23	24.06	4.72				
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.10	毎回努力した	普通に実験した	散漫に実験した			212	2
			55.19	44.81	0.00				
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	214
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	214



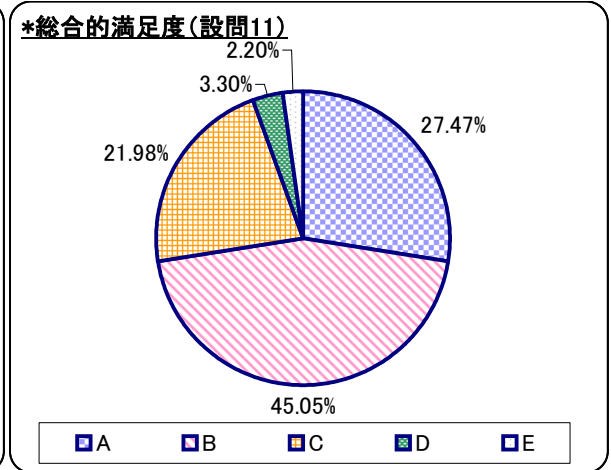
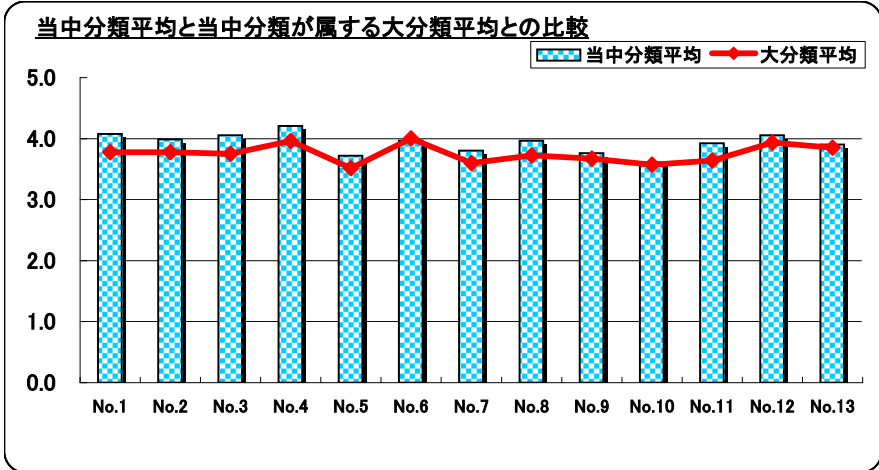
☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	37(24.50%)	60(39.74%)	42(27.81%)	4(2.65%)	3(1.99%)	0(0.00%)	5(3.31%)	151
B	2~6時間未満	8(15.69%)	19(37.25%)	19(37.25%)	3(5.88%)	1(1.96%)	0(0.00%)	1(1.96%)	51
C	2時間未満	0(0.00%)	5(50.00%)	2(20.00%)	1(10.00%)	2(20.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	10
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	1(50.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(50.00%)	2
合計		45	85	63	8	6	0	7	214

コード	605	中分類名	機能材料工学科
-----	-----	------	---------

受講者数	104
------	-----

回答者数	92
------	----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	4.08	理解できた	やや理解できた	どちらとも	あまり理解できない	そうは言えない	92	0
			32.61	45.65	19.57	1.09	1.09		
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.99	十分配慮	やや配慮	どちらとも	あまり配慮されない	そうは言えない	92	0
			23.91	59.78	9.78	4.35	2.17		
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	4.05	適切だった	やや適切だった	どちらとも	やや不適切	そうは言えない	91	1
			35.16	42.86	17.58	1.10	3.30		
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.21	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは言えない	92	0
			43.48	40.22	11.96	2.17	2.17		
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.72	適切だった	やや適切だった	どちらとも	やや不適切	そうは言えない	92	0
			27.17	35.87	21.74	11.96	3.26		
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	3.97	十分配慮	やや配慮	どちらとも	あまり配慮されない	そうは言えない	92	0
			28.26	48.91	16.30	4.35	2.17		
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.80	指導した	やや指導した	どちらとも	あまり指導しない	そうは言えない	91	1
			25.27	40.66	26.37	4.40	3.30		
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.97	十分であった	やや十分であった	どちらとも	あまり十分でない	そうは言えない	92	0
			27.17	53.26	11.96	4.35	3.26		
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.76	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは言えない	92	0
			21.74	45.65	21.74	8.70	2.17		
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.61	十分指導	やや指導	どちらとも	あまり指導しない	そうは言えない	92	0
			21.74	40.22	21.74	9.78	6.52		
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.92	満足できる	やや満足できる	どちらとも	あまり満足できない	そうは言えない	91	1
			27.47	45.05	21.98	3.30	2.20		
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.05	6時間以上	2~6時間未満	2時間未満			91	1
			60.44	31.87	7.69				
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.90	毎回努力した	普通に実験した	散漫に実験した			91	1
			47.25	50.55	2.20				
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	92
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	92



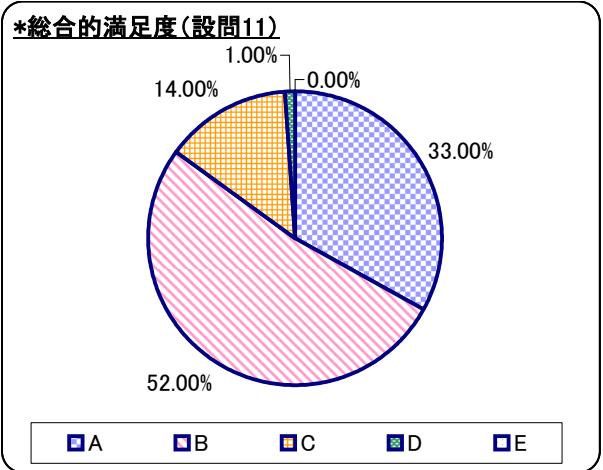
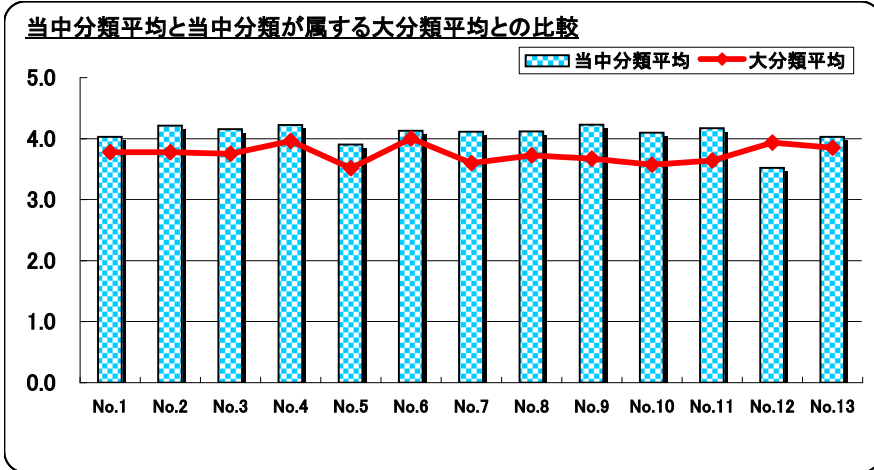
☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	17(30.91%)	25(45.45%)	11(20.00%)	1(1.82%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(1.82%)	55
B	2～6時間未満	7(24.14%)	13(44.83%)	7(24.14%)	1(3.45%)	1(3.45%)	0(0.00%)	0(0.00%)	29
C	2時間未満	1(14.29%)	2(28.57%)	2(28.57%)	1(14.29%)	1(14.29%)	0(0.00%)	0(0.00%)	7
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
合計		25	41	20	3	2	0	1	92

コード	606	中分類名	建設工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	118
------	-----

回答者数	104
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	4.03	理解できた 30.77	やや理解できた 44.23	どちらとも 22.12	あまり理解できない 2.88	そうは言えない 0.00	104	0
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	4.21	十分配慮 40.38	やや配慮 43.27	どちらとも 13.46	あまり配慮されない 2.88	そうは言えない 0.00	104	0
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	4.16	適切だった 39.81	やや適切だった 38.83	どちらとも 18.45	やや不適切 2.91	そうは言えない 0.00	103	1
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.22	役立った 42.72	やや役立った 38.83	どちらとも 16.50	あまり役立たない 1.94	そうは言えない 0.00	103	1
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.90	適切だった 32.69	やや適切だった 34.62	どちらとも 25.00	やや不適切 5.77	そうは言えない 1.92	104	0
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.13	十分配慮 34.31	やや配慮 45.10	どちらとも 19.61	あまり配慮されない 0.98	そうは言えない 0.00	102	2
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	4.12	指導した 32.69	やや指導した 49.04	どちらとも 16.35	あまり指導しない 0.96	そうは言えない 0.96	104	0
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	4.12	十分であった 28.71	やや十分であった 56.44	どちらとも 12.87	あまり十分でない 1.98	そうは言えない 0.00	101	3
9	レポート課題は適切に選択されていたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	4.23	役立った 36.63	やや役立った 49.50	どちらとも 13.86	あまり役立たない 0.00	そうは言えない 0.00	101	3
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	4.10	十分指導 35.29	やや指導 44.12	どちらとも 15.69	あまり指導しない 4.90	そうは言えない 0.00	102	2
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	4.17	満足できる 33.00	やや満足できる 52.00	どちらとも 14.00	あまり満足できない 1.00	そうは言えない 0.00	100	4
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	3.52	6時間以上 34.00	2～6時間未満 58.00	2時間未満 8.00			100	4
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.03	毎回努力した 51.49	普通に実験した 48.51	散漫に実験した 0.00			101	3
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	104
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	104

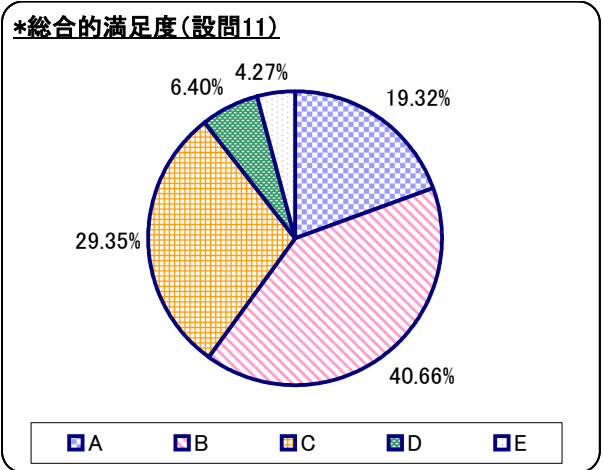
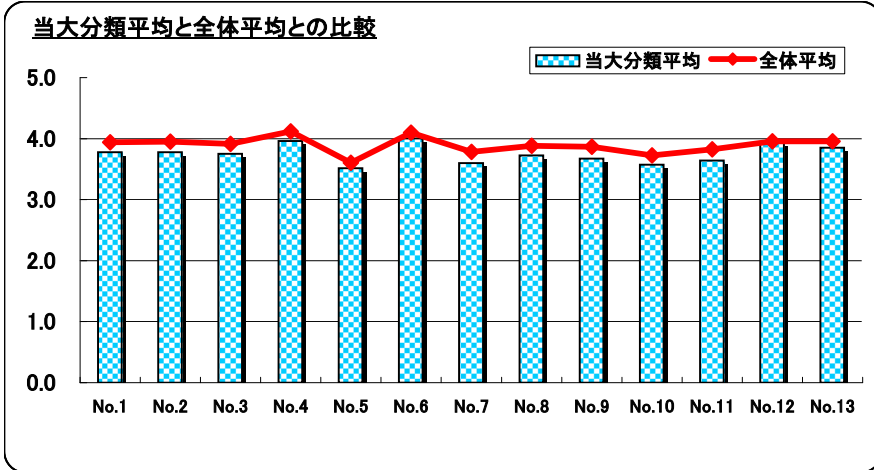


☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	15(44.12%)	18(52.94%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(2.94%)	34
B	2～6時間未満	13(22.41%)	28(48.28%)	14(24.14%)	1(1.72%)	0(0.00%)	0(0.00%)	2(3.45%)	58
C	2時間未満	4(50.00%)	4(50.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	8
無効		0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
未記入		1(33.33%)	1(33.33%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(33.33%)	3
合計		33	52	14	1	0	0	4	104

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

受講者数	1,060
回答者数	966

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.78	理解できた 23.02	やや理解できた 41.46	どちらとも 28.13	あまり理解できない 5.10	そうは言えない 2.29	960	6
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.78	十分配慮 21.98	やや配慮 45.94	どちらとも 23.13	あまり配慮されない 5.94	そうは言えない 3.02	960	6
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.75	適切だった 23.90	やや適切だった 40.61	どちらとも 25.89	やや不適切 6.05	そうは言えない 3.55	958	8
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.96	役立った 31.69	やや役立った 41.11	どちらとも 21.13	あまり役立たない 3.77	そうは言えない 2.30	956	10
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.51	適切だった 22.29	やや適切だった 32.71	どちらとも 26.25	やや不適切 11.56	そうは言えない 7.19	960	6
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.00	十分配慮 32.29	やや配慮 40.54	どちらとも 23.30	あまり配慮されない 2.72	そうは言えない 1.15	957	9
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.60	指導した 21.19	やや指導した 37.06	どちらとも 27.24	あまり指導しない 9.50	そうは言えない 5.01	958	8
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.73	十分であった 21.38	やや十分であった 43.29	どちらとも 25.26	あまり十分でない 6.81	そうは言えない 3.25	954	12
9	レポート課題は適切に選択されていたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.67	役立った 19.29	やや役立った 39.83	どちらとも 32.08	あまり役立たない 6.39	そうは言えない 2.41	954	12
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.57	十分指導 19.77	やや指導 38.08	どちらとも 26.88	あまり指導しない 10.25	そうは言えない 5.02	956	10
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.64	満足できる 19.32	やや満足できる 40.66	どちらとも 29.35	あまり満足できない 6.40	そうは言えない 4.27	937	29
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	3.93	6時間以上 54.70	2～6時間未満 37.28	2時間未満 8.03			947	19
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.85	毎回努力した 45.42	普通に実験した 51.74	散漫に実験した 2.85			949	17
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	966
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	966



☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	119(22.97%)	207(39.96%)	140(27.03%)	28(5.41%)	11(2.12%)	0(0.00%)	13(2.51%)	518
B	2～6時間未満	51(14.45%)	145(41.08%)	115(32.58%)	22(6.23%)	14(3.97%)	0(0.00%)	6(1.70%)	353
C	2時間未満	8(10.53%)	24(31.58%)	18(23.68%)	9(11.84%)	15(19.74%)	0(0.00%)	2(2.63%)	76
無効		0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
未記入		3(16.67%)	4(22.22%)	2(11.11%)	1(5.56%)	0(0.00%)	0(0.00%)	8(44.44%)	18
合計		181	381	275	60	40	0	29	966

2007年度前期 (実験用)授業評価調査集計結果(大分類の学年別回答率・評定平均一覧表)表7

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

*留年生及び科目等履修生は最終学年に含む。

No.	評定平均				上段:回答数/下段:回答率																			
					A:大変そう思う				B:ややそう思う				C:どちらともいえない				D:ややそう思わない				E:まったくそう思わない			
	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
1	3.46	3.93	3.93	4.27	40 13.61	75 27.17	94 27.81	5 33.33	105 35.71	129 46.74	140 41.42	9 60.00	109 37.07	55 19.93	93 27.51	1 6.67	29 9.86	11 3.99	7 2.07	0 0.00	11 3.74	6 2.17	4 1.18	0 0.00
2	3.57	3.81	3.92	4.07	43 14.68	66 23.83	91 26.92	5 33.33	128 43.69	128 46.21	157 46.45	7 46.67	88 30.03	57 20.58	68 20.12	2 13.33	21 7.17	16 5.78	17 5.03	1 6.67	13 4.44	10 3.61	5 1.48	0 0.00
3	3.64	3.68	3.91	4.20	50 17.06	71 25.63	97 28.87	5 33.33	128 43.69	104 37.55	134 39.88	8 53.33	83 28.33	64 23.10	88 26.19	2 13.33	24 8.19	19 6.86	11 3.27	0 0.00	8 2.73	19 6.86	6 1.79	0 0.00
4	3.74	4.05	4.09	4.27	65 22.26	104 37.68	119 35.42	6 40.00	121 41.44	105 38.04	146 43.45	7 46.67	80 27.40	50 18.12	59 17.56	2 13.33	17 5.82	10 3.62	7 2.08	0 0.00	9 3.08	7 2.54	5 1.49	0 0.00
5	3.55	3.58	3.43	4.00	65 22.11	77 27.80	63 18.69	4 26.67	100 34.01	86 31.05	109 32.34	8 53.33	81 27.55	59 21.30	99 29.38	2 13.33	29 9.86	32 11.55	43 12.76	1 6.67	19 6.46	23 8.30	23 6.82	0 0.00
6	3.97	3.97	4.08	4.40	87 29.59	92 33.45	117 34.82	6 40.00	121 41.16	101 36.73	143 42.56	9 60.00	77 26.19	68 24.73	65 19.35	0 0.00	7 2.38	9 3.27	8 2.38	0 0.00	2 0.68	5 1.82	3 0.89	0 0.00
7	3.46	3.66	3.66	4.20	49 16.67	76 27.54	68 20.24	5 33.33	105 35.71	92 33.33	134 39.88	8 53.33	91 30.95	63 22.83	96 28.57	2 13.33	31 10.54	27 9.78	28 8.33	0 0.00	18 6.12	18 6.52	10 2.98	0 0.00
8	3.59	3.75	3.83	4.13	46 15.75	74 26.71	75 22.52	4 26.67	126 43.15	109 39.35	152 45.65	10 66.67	85 29.11	59 21.30	85 25.53	0 0.00	24 8.22	22 7.94	15 4.50	1 6.67	11 3.77	13 4.69	6 1.80	0 0.00
9	3.56	3.68	3.75	4.40	42 14.29	62 22.46	69 20.78	8 53.33	118 40.14	100 36.23	139 41.87	5 33.33	104 35.37	88 31.88	101 30.42	2 13.33	24 8.16	15 5.43	18 5.42	0 0.00	6 2.04	11 3.99	5 1.51	0 0.00
10	3.47	3.63	3.59	4.13	49 16.67	68 24.64	60 17.96	6 40.00	109 37.07	97 35.14	133 39.82	6 40.00	86 29.25	67 24.28	96 28.74	2 13.33	30 10.20	30 10.87	33 9.88	1 6.67	20 6.80	14 5.07	12 3.59	0 0.00
11	3.52	3.66	3.73	4.13	37 12.67	71 26.10	64 19.88	4 26.67	123 42.12	95 34.93	141 43.79	9 60.00	98 33.56	69 25.37	92 28.57	2 13.33	24 8.22	16 5.88	17 5.28	0 0.00	10 3.42	21 7.72	8 2.48	0 0.00
12	3.89	3.66	4.27	4.07	141 48.62	136 49.45	222 66.87	9 60.00	137 47.24	94 34.18	98 29.52	5 33.33	12 4.14	45 16.36	12 3.61	1 6.67								
13	3.64	3.92	3.96	4.47	101 34.59	139 51.10	163 48.95	11 73.33	183 62.67	119 43.75	167 50.15	4 26.67	8 2.74	14 5.15	3 0.90	0 0.00								

【備考】回答がない学年と学部ごとの除外設問は、集計対象外のためセルに色が入っております。

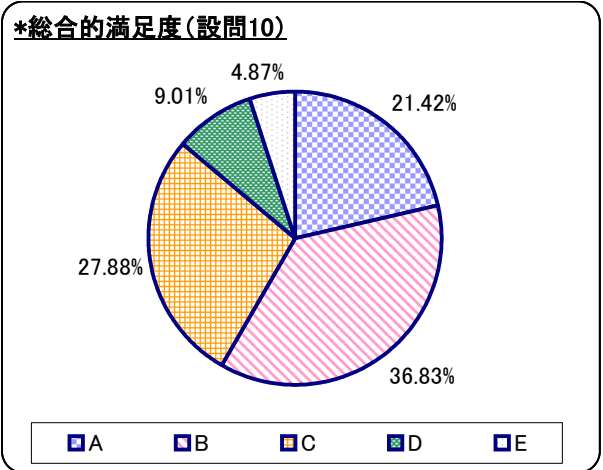
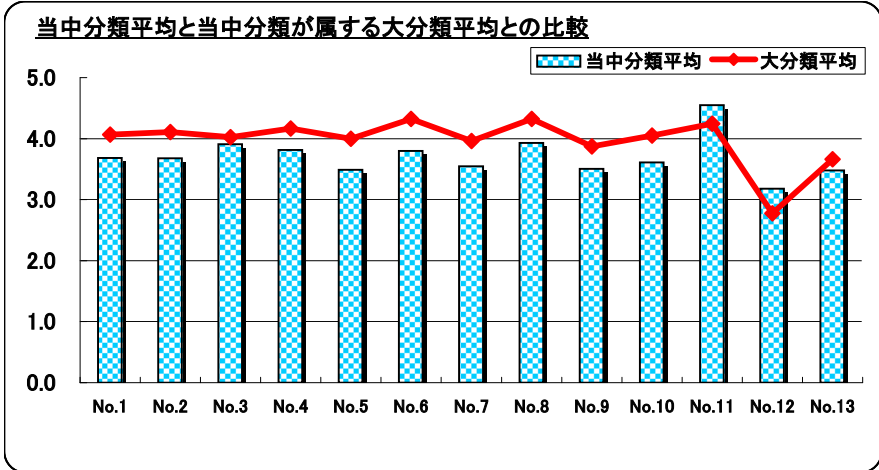
【講義・演習用】

T:工学部		回答者数	質問項目別の各評定平均値												
CD	中分類名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
601	機械工学科	1,787	3.68	3.68	3.91	3.81	3.49	3.80	3.55	3.93	3.50	3.61	4.55	3.18	3.48
602	電気電子システム工学科	1,510	3.79	3.74	3.92	3.84	3.53	3.89	3.64	3.96	3.58	3.67	4.43	3.05	3.33
603	情報システム工学科	938	3.82	3.91	4.00	3.93	3.63	3.99	3.79	4.18	3.72	3.78	4.58	3.16	3.49
604	応用化学科	1,260	3.88	3.90	4.00	3.98	3.79	3.99	3.80	4.09	3.75	3.87	4.54	3.16	3.52
605	機能材料工学科	854	4.00	3.93	4.07	4.10	3.86	4.20	3.77	4.16	3.87	3.91	4.46	3.29	3.66
606	建設工学科	1,346	3.84	3.79	3.90	3.92	3.60	3.91	3.66	4.05	3.64	3.74	4.40	3.39	3.56

コード	601	中分類名	機械工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	2,421
回答者数	1,787

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.68	よく理解できた 17.69	理解できた 42.44	どちらとも 32.70	やや理解できた 4.98	そうは言えない 2.18	1,786	1
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.68	適切なもの 23.91	やや適切 36.90	どちらとも 26.99	やや不適切 7.45	そうは言えない 4.76	1,786	1
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.91	合致した 31.02	やや合致した 38.53	どちらとも 23.72	あまり合致しない 3.93	そうは言えない 2.80	1,783	4
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.81	役立った 26.60	やや役立った 40.91	どちらとも 23.40	あまり役立たない 5.33	そうは言えない 3.76	1,782	5
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.49	引き出した 17.78	やや引き出した 35.22	どちらとも 31.24	あまり引き出さない 9.53	そうは言えない 6.23	1,783	4
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.80	熱意があった 27.02	やや熱意があった 37.28	どちらとも 27.69	あまり熱意がない 4.60	そうは言えない 3.42	1,784	3
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.55	適切だった 21.67	やや適切だった 33.48	どちらとも 28.56	あまり適切でない 10.30	そうは言えない 5.99	1,786	1
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	3.93	行った 36.90	やや行った 32.36	どちらとも 21.54	あまり行っていない 5.38	そうは言えない 3.81	1,783	4
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.50	答えた 17.38	やや答えた 31.66	どちらとも 38.94	あまり答えない 7.84	そうは言えない 4.18	1,772	15
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.61	満足できる 21.42	やや満足できる 36.83	どちらとも 27.88	あまり満足できない 9.01	そうは言えない 4.87	1,765	22
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.55	ほぼ全回 78.54	3/4以上 20.39	3/4未満 1.07			1,780	7
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.18	よくやった 29.27	少しやった 50.39	全くしない 20.34			1,780	7
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.48	毎回努力した 32.36	普通に聴いた 59.31	散漫に聴いた 8.33			1,777	10
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,787
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,787

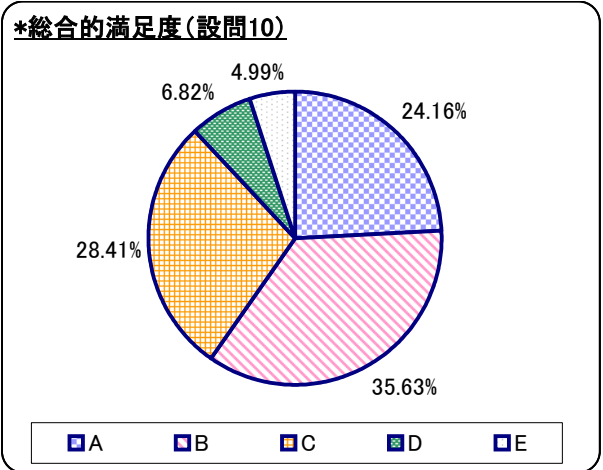
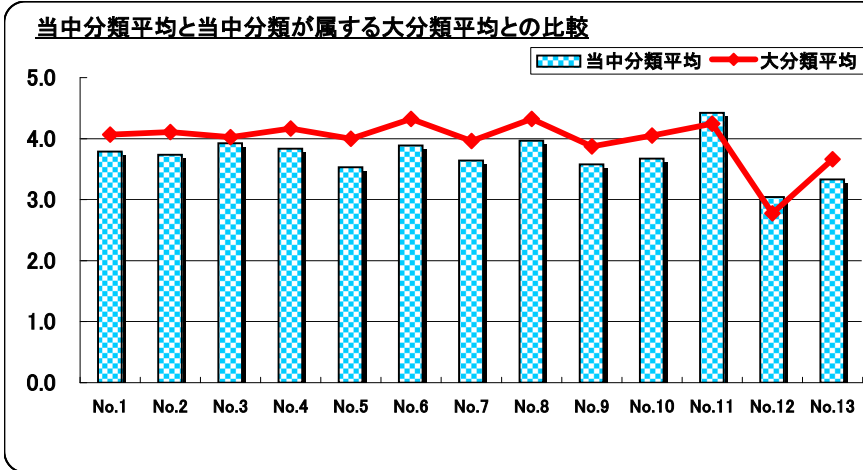


☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	342(24.46%)	530(37.91%)	326(23.32%)	121(8.66%)	66(4.72%)	0(0.00%)	13(0.93%)	1,398
B	3/4以上	33(9.09%)	114(31.40%)	157(43.25%)	36(9.92%)	16(4.41%)	0(0.00%)	7(1.93%)	363
C	3/4未満	2(10.53%)	5(26.32%)	7(36.84%)	2(10.53%)	3(15.79%)	0(0.00%)	0(0.00%)	19
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		1(14.29%)	1(14.29%)	2(28.57%)	0(0.00%)	1(14.29%)	0(0.00%)	2(28.57%)	7
合計		378	650	492	159	86	0	22	1,787

コード	602	中分類名	電気電子システム工学科
-----	-----	------	-------------

受講者数	2,166
回答者数	1,510

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.79	よく理解できた 23.55	理解できた 39.72	どちらとも 31.14	やや理解できた 3.39	そうは言えない 2.20	1,503	7
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.74	適切なもの 26.50	やや適切 35.35	どちらとも 27.43	やや不適切 6.86	そうは言えない 3.86	1,502	8
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.92	合致した 33.00	やや合致した 34.93	どちらとも 25.93	あまり合致しない 3.73	そうは言えない 2.40	1,500	10
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.84	役立った 29.49	やや役立った 36.02	どちらとも 25.70	あまり役立たない 6.13	そうは言えない 2.66	1,502	8
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.53	引き出した 21.77	やや引き出した 32.36	どちらとも 29.16	あまり引き出さない 10.65	そうは言えない 6.06	1,502	8
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.89	熱意があった 31.20	やや熱意があった 36.67	どちらとも 24.80	あまり熱意がない 4.27	そうは言えない 3.07	1,500	10
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.64	適切だった 24.87	やや適切だった 33.07	どちらとも 28.67	あまり適切でない 8.33	そうは言えない 5.07	1,500	10
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	3.96	行った 37.04	やや行った 33.04	どちらとも 22.05	あまり行っていない 5.00	そうは言えない 2.86	1,501	9
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.58	答えた 18.95	やや答えた 32.96	どちらとも 38.89	あまり答えない 5.60	そうは言えない 3.60	1,499	11
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.67	満足できる 24.16	やや満足できる 35.63	どちらとも 28.41	あまり満足できない 6.82	そうは言えない 4.99	1,482	28
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.43	ほぼ全回 73.40	3/4以上 24.47	3/4未満 2.13			1,500	10
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.05	よくやった 23.48	少しやった 55.32	全くしない 21.20			1,495	15
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.33	毎回努力した 25.99	普通に聴いた 64.61	散漫に聴いた 9.40			1,489	21
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,510
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,510



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	307(27.88%)	399(36.24%)	253(22.98%)	72(6.54%)	53(4.81%)	0(0.00%)	17(1.54%)	1,101
B	3/4以上	48(13.08%)	120(32.70%)	151(41.14%)	27(7.36%)	19(5.18%)	0(0.00%)	2(0.54%)	367
C	3/4未満	3(9.38%)	7(21.88%)	17(53.13%)	2(6.25%)	2(6.25%)	0(0.00%)	1(3.13%)	32
無効		0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
未記入		0(0.00%)	1(11.11%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	8(88.89%)	9
合計		358	528	421	101	74	0	28	1,510

2007年度後期 (講義・演習用) 授業評価調査集計結果(中分類別) 表4

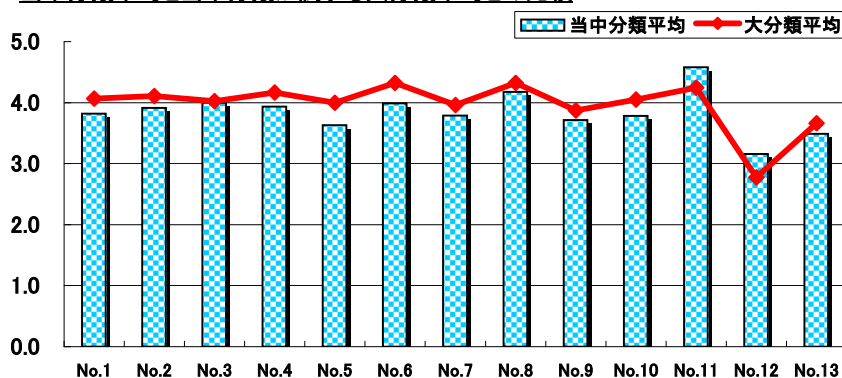
コード	603	中分類名	情報システム工学科
-----	-----	------	-----------

受講者数	1,335
------	-------

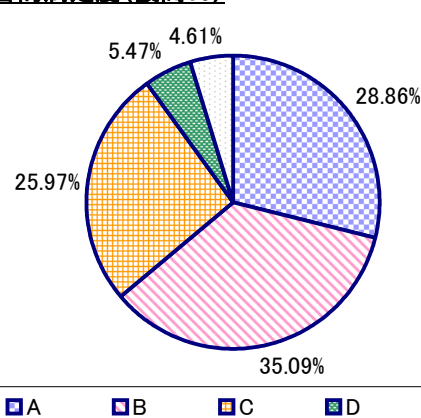
回答者数	938
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.82	よく理解できた 23.45	理解できた 40.30	どちらとも 31.88	やや理解できた 3.30	そうは言えない 1.07	938	0
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.91	適切なもの 32.02	やや適切 38.63	どちらとも 20.28	やや不適切 6.83	そうは言えない 2.24	937	1
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	4.00	合致した 36.04	やや合致した 35.29	どちらとも 22.78	あまり合致しない 4.06	そうは言えない 1.82	935	3
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.93	役立った 32.76	やや役立った 37.14	どちらとも 23.16	あまり役立たない 4.48	そうは言えない 2.45	937	1
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.63	引き出した 22.41	やや引き出した 36.82	どちらとも 26.89	あまり引き出さない 9.18	そうは言えない 4.70	937	1
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.99	熱意があった 35.47	やや熱意があった 36.75	どちらとも 20.83	あまり熱意がない 4.81	そうは言えない 2.14	936	2
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.79	適切だった 30.20	やや適切だった 32.87	どちらとも 26.36	あまり適切でない 6.51	そうは言えない 4.06	937	1
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.18	行った 48.29	やや行った 27.99	どちらとも 18.91	あまり行っていない 2.56	そうは言えない 2.24	936	2
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.72	答えた 23.91	やや答えた 35.22	どちらとも 32.44	あまり答えない 5.34	そうは言えない 3.09	937	1
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.78	満足できる 28.86	やや満足できる 35.09	どちらとも 25.97	あまり満足できない 5.47	そうは言えない 4.61	932	6
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.58	ほぼ全回 80.04	3/4以上 18.89	3/4未満 1.07			937	1
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.16	よくやった 23.27	少しやった 61.47	全くしない 15.26			937	1
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.49	毎回努力した 32.05	普通に聴いた 60.45	散漫に聴いた 7.50			933	5
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	938
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	938

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



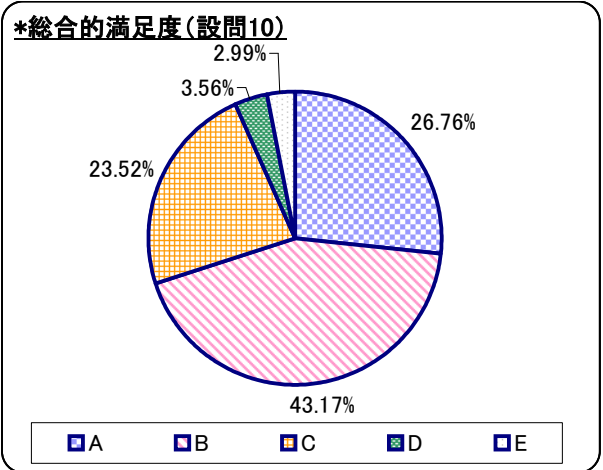
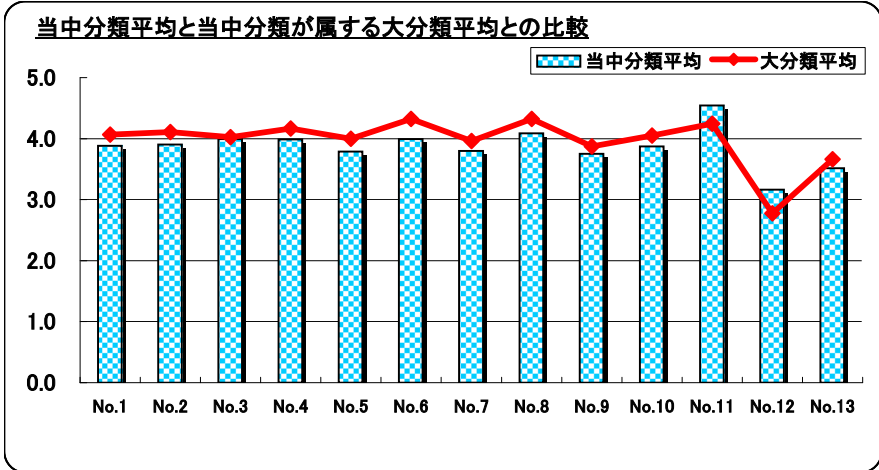
☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	235(31.33%)	274(36.53%)	163(21.73%)	39(5.20%)	35(4.67%)	0(0.00%)	4(0.53%)	750
B	3/4以上	31(17.51%)	52(29.38%)	74(41.81%)	10(5.65%)	8(4.52%)	0(0.00%)	2(1.13%)	177
C	3/4未満	2(20.00%)	1(10.00%)	5(50.00%)	2(20.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	10
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
合計		269	327	242	51	43	0	6	938

コード	604	中分類名	応用化学科
-----	-----	------	-------

受講者数	1,762
回答者数	1,260

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.88	よく理解できた 24.98	理解できた 44.23	どちらとも 26.57	やや理解できた 2.31	そうは言えない 1.91	1,257	3
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.90	適切なもの 27.84	やや適切 43.20	どちらとも 22.99	やや不適切 3.50	そうは言えない 2.47	1,257	3
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	4.00	合致した 33.73	やや合致した 38.92	どちらとも 22.65	あまり合致しない 2.55	そうは言えない 2.15	1,254	6
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.98	役立った 32.70	やや役立った 40.43	どちらとも 21.45	あまり役立たない 3.51	そうは言えない 1.91	1,254	6
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.79	引き出した 25.68	やや引き出した 39.55	どちらとも 26.32	あまり引き出さない 4.94	そうは言えない 3.51	1,254	6
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.99	熱意があった 33.65	やや熱意があった 39.55	どちらとも 21.45	あまり熱意がない 3.03	そうは言えない 2.31	1,254	6
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.80	適切だった 26.60	やや適切だった 38.82	どちらとも 25.96	あまり適切でない 5.27	そうは言えない 3.35	1,252	8
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.09	行った 42.62	やや行った 32.24	どちらとも 18.83	あまり行っていない 4.07	そうは言えない 2.23	1,253	7
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.75	答えた 24.70	やや答えた 35.97	どちらとも 32.53	あまり答えない 3.36	そうは言えない 3.44	1,251	9
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.87	満足できる 26.76	やや満足できる 43.17	どちらとも 23.52	あまり満足できない 3.56	そうは言えない 2.99	1,237	23
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.54	ほぼ全回 78.91	3/4以上 19.25	3/4未満 1.84			1,252	8
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.16	よくやった 26.08	少しやった 56.00	全くしない 17.92			1,250	10
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.52	毎回努力した 32.26	普通に聴いた 61.37	散漫に聴いた 6.37			1,240	20
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,260
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,260



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	293(29.66%)	427(43.22%)	191(19.33%)	37(3.74%)	27(2.73%)	0(0.00%)	13(1.32%)	988
B	3/4以上	34(14.11%)	98(40.66%)	88(36.51%)	7(2.90%)	9(3.73%)	0(0.00%)	5(2.07%)	241
C	3/4未満	2(8.70%)	7(30.43%)	12(52.17%)	0(0.00%)	1(4.35%)	0(0.00%)	1(4.35%)	23
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		2(25.00%)	2(25.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	4(50.00%)	8
合計		331	534	291	44	37	0	23	1,260

2007年度後期 (講義・演習用) 授業評価調査集計結果(中分類別) 表4

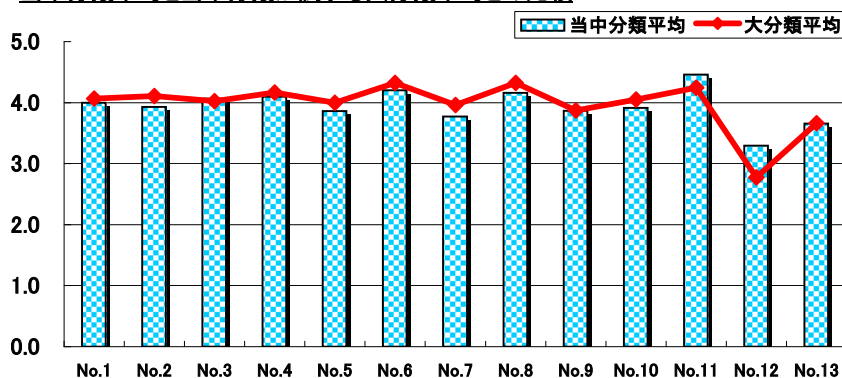
コード	605	中分類名	機能材料工学科
-----	-----	------	---------

受講者数	1,109
------	-------

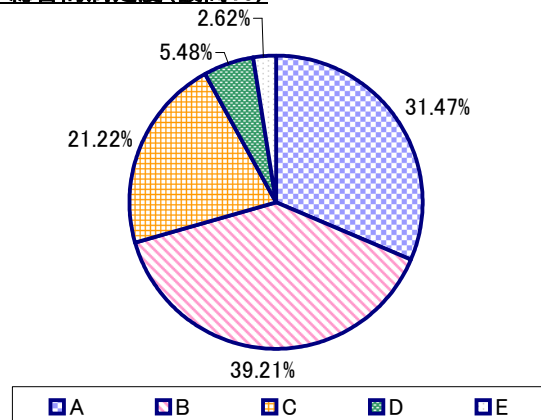
回答者数	854
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	4.00	よく理解できた 29.61	理解できた 45.71	どちらとも 20.56	やや理解できた 2.94	そうは言えない 1.18	851	3
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.93	適切なもの 35.18	やや適切 35.06	どちらとも 20.94	やや不適切 5.29	そうは言えない 3.53	850	4
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	4.07	合致した 38.47	やや合致した 36.82	どちらとも 19.53	あまり合致しない 3.29	そうは言えない 1.88	850	4
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.10	役立った 38.99	やや役立った 38.87	どちらとも 16.73	あまり役立たない 3.53	そうは言えない 1.88	849	5
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.86	引き出した 30.79	やや引き出した 37.49	どちらとも 22.91	あまり引き出さない 4.94	そうは言えない 3.88	851	3
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	4.20	熱意があった 44.07	やや熱意があった 36.55	どちらとも 15.98	あまり熱意がない 2.23	そうは言えない 1.18	851	3
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.77	適切だった 29.80	やや適切だった 36.75	どちらとも 20.38	あまり適切でない 6.83	そうは言えない 6.24	849	5
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.16	行った 46.17	やや行った 32.04	どちらとも 15.78	あまり行っていない 3.89	そうは言えない 2.12	849	5
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.87	答えた 29.60	やや答えた 36.56	どちらとも 27.36	あまり答えない 4.01	そうは言えない 2.48	848	6
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.91	満足できる 31.47	やや満足できる 39.21	どちらとも 21.22	あまり満足できない 5.48	そうは言えない 2.62	839	15
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.46	ほぼ全回 74.32	3/4以上 24.38	3/4未満 1.30			845	9
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.29	よくやった 29.73	少しやった 55.17	全くしない 15.10			841	13
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.66	毎回努力した 38.86	普通に聴いた 55.18	散漫に聴いた 5.96			839	15
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	854
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	854

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	237(37.74%)	225(35.83%)	109(17.36%)	34(5.41%)	16(2.55%)	0(0.00%)	7(1.11%)	628
B	3/4以上	25(12.14%)	98(47.57%)	66(32.04%)	10(4.85%)	3(1.46%)	0(0.00%)	4(1.94%)	206
C	3/4未満	2(18.18%)	2(18.18%)	2(18.18%)	2(18.18%)	3(27.27%)	0(0.00%)	0(0.00%)	11
無効		0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
未記入		0(0.00%)	3(37.50%)	1(12.50%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	4(50.00%)	8
合計		264	329	178	46	22	0	15	854

2007年度後期 (講義・演習用) 授業評価調査集計結果(中分類別) 表4

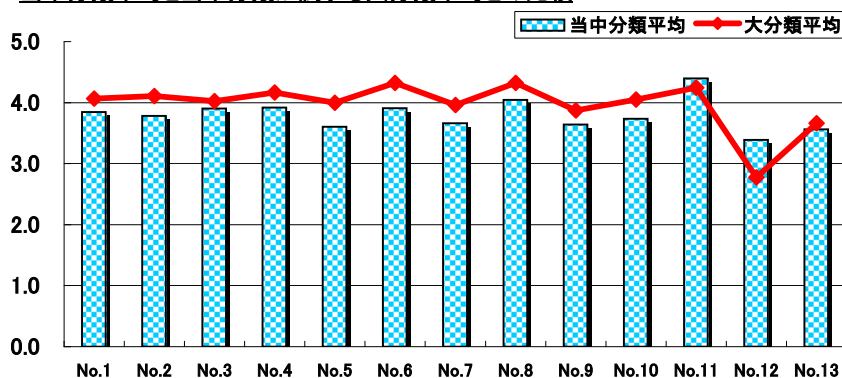
コード	606	中分類名	建設工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	2,045
------	-------

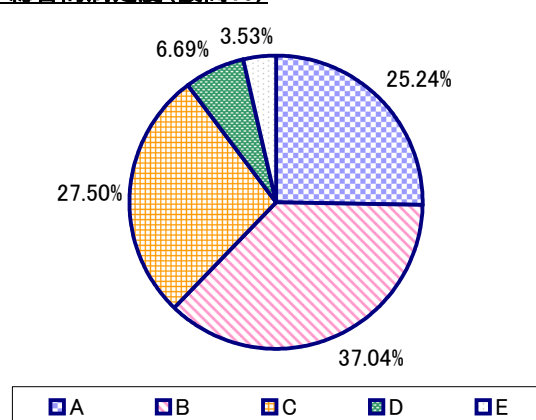
回答者数	1,346
------	-------

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.84	よく理解できた 24.31	理解できた 41.49	どちらとも 29.52	やや理解できた 3.64	そうは言えない 1.04	1,345	1
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	3.79	適切なもの 26.62	やや適切 38.29	どちらとも 25.13	やや不適切 6.91	そうは言えない 3.05	1,345	1
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.90	合致した 31.67	やや合致した 35.47	どちらとも 26.30	あまり合致しない 4.55	そうは言えない 2.01	1,342	4
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.92	役立った 30.90	やや役立った 39.02	どちらとも 23.45	あまり役立たない 4.54	そうは言えない 2.08	1,343	3
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.60	引き出した 21.88	やや引き出した 33.78	どちらとも 31.25	あまり引き出さない 8.93	そうは言えない 4.17	1,344	2
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.91	熱意があった 32.04	やや熱意があった 36.13	どちらとも 24.91	あまり熱意がない 4.54	そうは言えない 2.38	1,345	1
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.66	適切だった 25.89	やや適切だった 32.96	どちらとも 27.53	あまり適切でない 8.63	そうは言えない 4.99	1,344	2
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.05	行った 41.78	やや行った 30.19	どちらとも 21.19	あまり行っていない 4.46	そうは言えない 2.38	1,345	1
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.64	答えた 22.07	やや答えた 32.66	どちらとも 36.39	あまり答えない 5.22	そうは言えない 3.65	1,341	5
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.74	満足できる 25.24	やや満足できる 37.04	どちらとも 27.50	あまり満足できない 6.69	そうは言えない 3.53	1,331	15
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.40	ほぼ全回 70.92	3/4以上 27.96	3/4未満 1.12			1,341	5
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.39	よくやった 31.14	少しやった 57.21	全くしない 11.65			1,339	7
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.56	毎回努力した 33.11	普通に聴いた 61.80	散漫に聴いた 5.09			1,335	11
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,346
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	1,346

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問10)



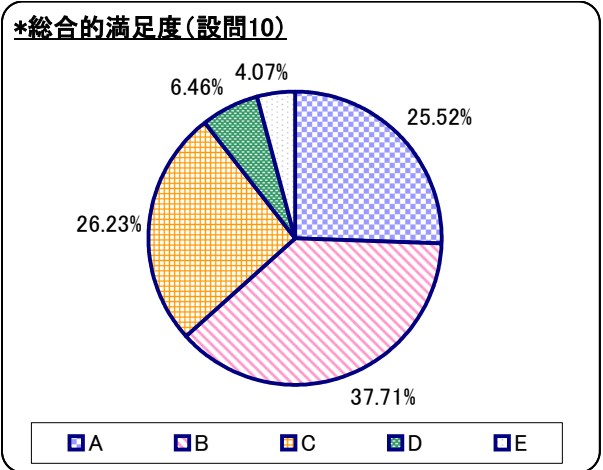
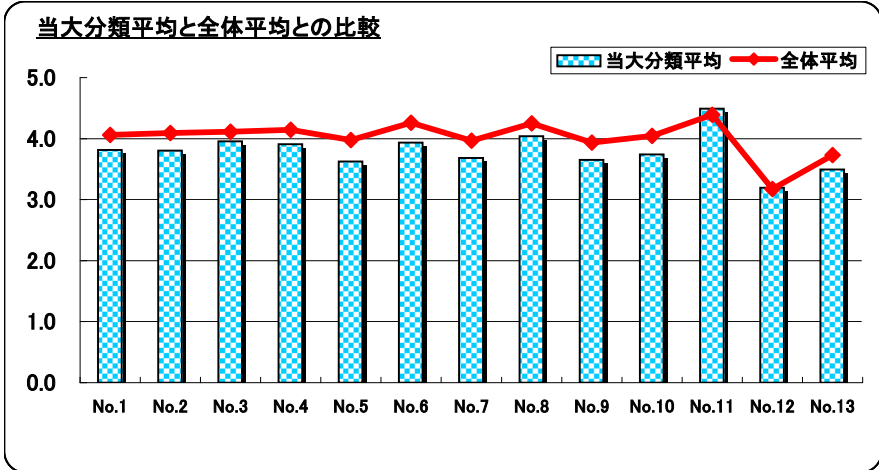
☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	276(29.02%)	365(38.38%)	220(23.13%)	47(4.94%)	33(3.47%)	0(0.00%)	10(1.05%)	951
B	3/4以上	55(14.67%)	121(32.27%)	140(37.33%)	42(11.20%)	13(3.47%)	0(0.00%)	4(1.07%)	375
C	3/4未満	3(20.00%)	5(33.33%)	6(40.00%)	0(0.00%)	1(6.67%)	0(0.00%)	0(0.00%)	15
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		2(40.00%)	2(40.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(20.00%)	5
合計		336	493	366	89	47	0	15	1,346

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

受講者数	10,838
回答者数	7,695

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	授業の目標・全体構成が、シラバス(講義概要)からよく理解できましたか。	3.82	よく理解できた 23.22	理解できた 42.14	どちらとも 29.39	やや理解できた 3.57	そうは言えない 1.69	7,680	15
2	教材(教科書、プリント、板書、プロジェクト画面など)の内容は、学習効果を上げるために適切なものとなっていましたか。	3.80	適切なもの 27.77	やや適切 37.88	どちらとも 24.61	やや不適切 6.28	そうは言えない 3.46	7,677	18
3	授業中に出された課題(レポート、演習問題、小テストなど)は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	3.95	合致した 33.40	やや合致した 36.77	どちらとも 23.85	あまり合致しない 3.72	そうは言えない 2.26	7,664	31
4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.91	役立った 31.04	やや役立った 38.85	どちらとも 22.77	あまり役立たない 4.75	そうは言えない 2.58	7,667	28
5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	3.62	引き出した 22.58	やや引き出した 35.56	どちらとも 28.58	あまり引き出さない 8.34	そうは言えない 4.94	7,671	24
6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	3.93	熱意があった 32.72	やや熱意があった 37.18	どちらとも 23.48	あまり熱意がない 4.03	そうは言えない 2.58	7,670	25
7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクト、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	3.68	適切だった 25.78	やや適切だった 34.47	どちらとも 26.80	あまり適切でない 7.96	そうは言えない 4.99	7,668	27
8	教員は、授業を授業時間どおりに行いましたか。	4.04	行った 41.14	やや行った 31.52	どちらとも 20.18	あまり行っていない 4.42	そうは言えない 2.74	7,667	28
9	教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	3.65	答えた 21.86	やや答えた 33.77	どちらとも 35.36	あまり答えない 5.48	そうは言えない 3.53	7,648	47
10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.74	満足できる 25.52	やや満足できる 37.71	どちらとも 26.23	あまり満足できない 6.46	そうは言えない 4.07	7,586	109
11	授業にどれくらい出席しましたか。	4.49	ほぼ全回 75.98	3/4以上 22.59	3/4未満 1.44			7,655	40
12	授業を受けるに当たって、予習や復習(レポート作成を含む)をしましたか。	3.20	よくやった 27.26	少しやった 55.35	全くしない 17.39			7,642	53
13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	3.49	毎回努力した 31.91	普通に聴いた 60.80	散漫に聴いた 7.29			7,613	82
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	7,695
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	7,695



☆.Q10.総合的満足度とQ11.出席頻度とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	ほぼ全回	1690(29.06%)	2220(38.17%)	1262(21.70%)	350(6.02%)	230(3.95%)	0(0.00%)	64(1.10%)	5,816
B	3/4以上	226(13.07%)	603(34.88%)	676(39.10%)	132(7.63%)	68(3.93%)	0(0.00%)	24(1.39%)	1,729
C	3/4未満	14(12.73%)	27(24.55%)	49(44.55%)	8(7.27%)	10(9.09%)	0(0.00%)	2(1.82%)	110
無効		0(0.00%)	2(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	2
未記入		6(15.79%)	9(23.68%)	3(7.89%)	0(0.00%)	1(2.63%)	0(0.00%)	19(50.00%)	38
合計		1,936	2,861	1,990	490	309	0	109	7,695

2007年度後期 (講義・演習用) 授業評価調査集計結果(大分類の学年別回答率・評定平均一覧表)表7

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

*留年生及び科目等履修生は最終学年に含む。

No.	評定平均				上段: 回答数 / 下段: 回答率																			
					A: 大変そう思う				B: ややそう思う				C: どちらともいえない				D: ややそう思わない				E: まったくそう思わない			
	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
1	3.83	3.76	3.84	3.94	597 25.39	543 21.46	448 21.32	73 28.85	925 39.34	1,053 41.62	979 46.60	101 39.92	703 29.90	780 30.83	582 27.70	71 28.06	94 4.00	97 3.83	66 3.14	6 2.37	32 1.36	57 2.25	26 1.24	2 0.79
2	3.78	3.76	3.88	3.83	623 26.51	683 27.01	604 28.75	81 32.02	885 37.66	922 36.46	863 41.08	89 35.18	617 26.26	648 25.62	461 21.94	54 21.34	145 6.17	175 6.92	119 5.66	18 7.11	80 3.40	101 3.99	54 2.57	11 4.35
3	3.93	3.92	4.01	4.05	786 33.52	804 31.87	717 34.18	99 39.13	825 35.18	938 37.18	816 38.89	85 33.60	583 24.86	613 24.30	467 22.26	55 21.74	94 4.01	104 4.12	65 3.10	11 4.35	57 2.43	64 2.54	33 1.57	3 1.19
4	3.90	3.89	3.94	4.06	734 31.26	742 29.36	654 31.23	100 39.68	895 38.12	1,009 39.93	843 40.26	84 33.33	541 23.04	588 23.27	459 21.92	55 21.83	110 4.68	124 4.91	93 4.44	9 3.57	68 2.90	64 2.53	45 2.15	4 1.59
5	3.54	3.61	3.72	3.74	490 20.86	542 21.47	507 24.17	75 29.64	810 34.48	882 34.93	804 38.32	84 33.20	682 29.03	773 30.61	565 26.93	58 22.92	220 9.37	218 8.63	137 6.53	25 9.88	147 6.26	110 4.36	85 4.05	11 4.35
6	3.85	3.92	4.03	4.09	724 30.82	797 31.56	735 35.05	102 40.32	819 34.87	962 38.10	819 39.06	96 37.94	617 26.27	604 23.92	445 21.22	39 15.42	119 5.07	102 4.04	63 3.00	8 3.16	70 2.98	60 2.38	35 1.67	8 3.16
7	3.66	3.63	3.77	3.65	571 24.31	630 24.96	581 27.71	72 28.46	808 34.40	850 33.68	760 36.24	80 31.62	679 28.91	676 26.78	532 25.37	56 22.13	174 7.41	223 8.84	143 6.82	30 11.86	117 4.98	145 5.74	81 3.86	15 5.93
8	3.99	4.06	4.06	4.17	966 41.16	1,028 40.73	869 41.44	119 47.04	683 29.10	842 33.36	671 32.00	79 31.23	498 21.22	488 19.33	425 20.27	38 15.02	116 4.94	106 4.20	87 4.15	12 4.74	84 3.58	60 2.38	45 2.15	5 1.98
9	3.59	3.60	3.76	3.71	488 20.81	509 20.22	505 24.16	62 24.70	751 32.03	833 33.09	764 36.56	85 33.86	867 36.97	922 36.63	689 32.97	83 33.07	145 6.18	155 6.16	87 4.16	12 4.78	94 4.01	98 3.89	45 2.15	9 3.59
10	3.70	3.70	3.83	3.77	588 25.25	589 23.65	570 27.40	67 26.91	837 35.94	963 38.66	825 39.66	92 36.95	630 27.05	653 26.21	518 24.90	67 26.91	171 7.34	178 7.15	100 4.81	12 4.82	103 4.42	108 4.34	67 3.22	11 4.42
11	4.49	4.51	4.52	4.27	1,791 76.25	1,941 77.05	1,608 76.86	167 66.27	514 21.88	540 21.44	470 22.47	78 30.95	44 1.87	38 1.51	14 0.67	7 2.78								
12	3.40	3.02	3.13	3.21	819 34.96	543 21.56	512 24.54	65 25.79	1,174 50.11	1,455 57.78	1,199 57.48	149 59.13	350 14.94	520 20.65	375 17.98	38 15.08								
13	3.48	3.44	3.50	3.82	779 33.30	737 29.40	645 31.01	111 44.40	1,348 57.63	1,588 63.34	1,309 62.93	131 52.40	212 9.06	182 7.26	126 6.06	8 3.20								

【備考】回答がない学年と学部ごとの除外設問は、集計対象外のためセルに色が入っております。

【実験用】

T:工学部		回答者数	質問項目別の各評定平均値												
CD	中分類名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
601	機械工学科	131	3.79	3.87	3.76	4.08	3.46	3.94	3.51	3.75	3.70	3.63	3.65	4.28	3.98
602	電気電子システム工学科	152	4.03	3.93	3.92	4.31	3.98	4.35	3.84	3.96	3.78	3.70	3.93	4.53	4.12
603	情報システム工学科	53	3.96	3.72	3.83	4.36	3.81	3.82	3.68	3.62	3.82	3.75	3.71	4.92	4.51
604	応用化学科	117	4.13	4.21	4.22	4.33	3.82	4.23	4.01	4.09	4.22	4.20	4.11	4.41	4.26
605	機能材料工学科	98	4.01	4.09	3.98	4.17	3.88	4.04	3.92	4.04	3.89	3.70	3.78	4.36	3.97
606	建設工学科	68	3.44	3.56	3.19	3.50	2.97	3.55	3.10	3.04	3.13	2.75	3.01	2.58	3.38

2007年度後期 (実験用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4

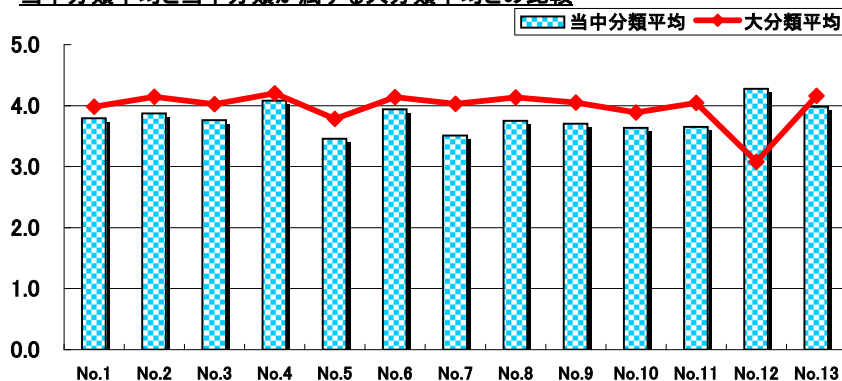
コード	601	中分類名	機械工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	213
------	-----

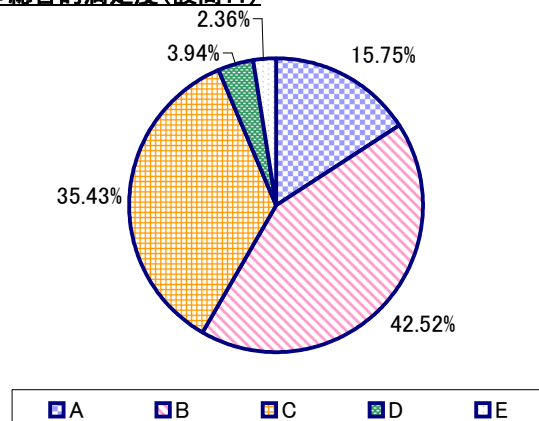
回答者数	131
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.79	理解できた 19.23	やや理解できた 46.15	どちらとも 30.00	あまり理解できない 3.85	そうは言えない 0.77	130	1
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.87	十分配慮 21.37	やや配慮 50.38	どちらとも 23.66	あまり配慮されない 3.05	そうは言えない 1.53	131	0
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.76	適切だった 19.23	やや適切だった 49.23	どちらとも 23.08	やや不適切 5.38	そうは言えない 3.08	130	1
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.08	役立った 38.17	やや役立った 37.40	どちらとも 20.61	あまり役立たない 2.29	そうは言えない 1.53	131	0
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.46	適切だった 18.32	やや適切だった 28.24	どちらとも 35.88	やや不適切 16.03	そうは言えない 1.53	131	0
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	3.94	十分配慮 28.24	やや配慮 39.69	どちらとも 30.53	あまり配慮されない 0.76	そうは言えない 0.76	131	0
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.51	指導した 11.54	やや指導した 40.77	どちらとも 36.15	あまり指導しない 10.00	そうは言えない 1.54	130	1
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.75	十分であった 17.69	やや十分であった 44.62	どちらとも 33.85	あまり十分でない 3.08	そうは言えない 0.77	130	1
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.70	役立った 16.03	やや役立った 45.04	どちらとも 32.82	あまり役立たない 5.34	そうは言えない 0.76	131	0
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.63	十分指導 19.08	やや指導 39.69	どちらとも 30.53	あまり指導しない 6.87	そうは言えない 3.82	131	0
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.65	満足できる 15.75	やや満足できる 42.52	どちらとも 35.43	あまり満足できない 3.94	そうは言えない 2.36	127	4
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.28	6時間以上 68.46	2～6時間未満 26.92	2時間未満 4.62			130	1
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.98	毎回努力した 50.77	普通に実験した 47.69	散漫に実験した 1.54			130	1
14	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	131
15	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	131

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問11)



☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	12(13.48%)	35(39.33%)	34(38.20%)	4(4.49%)	2(2.25%)	0(0.00%)	2(2.25%)	89
B	2～6時間未満	6(17.14%)	17(48.57%)	10(28.57%)	1(2.86%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(2.86%)	35
C	2時間未満	2(33.33%)	2(33.33%)	1(16.67%)	0(0.00%)	1(16.67%)	0(0.00%)	0(0.00%)	6
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(100.00%)	1
	合計	20	54	45	5	3	0	4	131

2007年度後期 (実験用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4

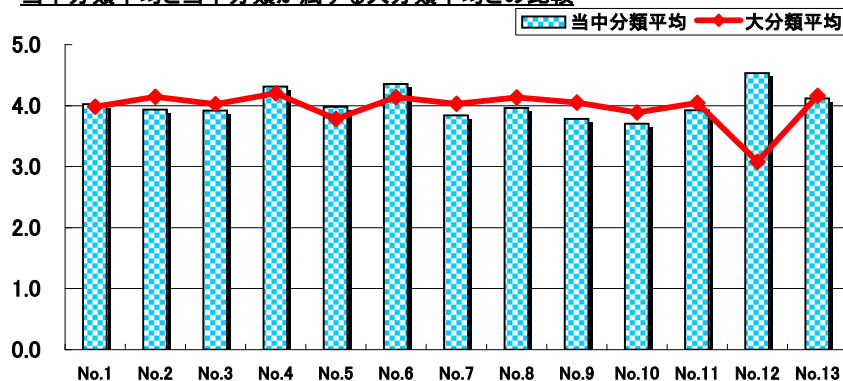
コード	602	中分類名	電気電子システム工学科
-----	-----	------	-------------

受講者数	168
------	-----

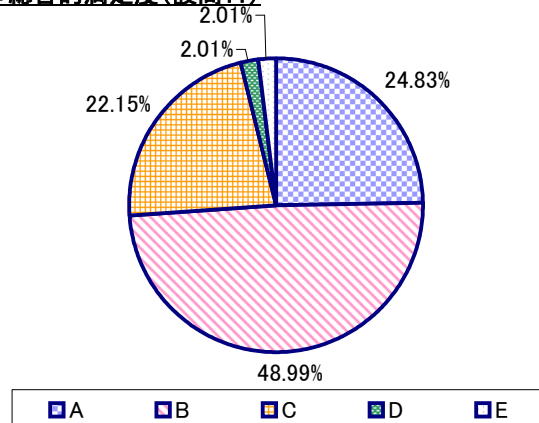
回答者数	152
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	4.03	理解できた 26.49	やや理解できた 54.97	どちらとも 14.57	あまり理解できない 2.65	そうは言えない 1.32	151	1
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.93	十分配慮 25.17	やや配慮 49.67	どちらとも 19.87	あまり配慮されない 3.97	そうは言えない 1.32	151	1
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.92	適切だった 23.84	やや適切だった 50.33	どちらとも 20.53	やや不適切 4.64	そうは言えない 0.66	151	1
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.31	役立った 46.67	やや役立った 40.00	どちらとも 12.00	あまり役立たない 0.67	そうは言えない 0.67	150	2
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.98	適切だった 32.67	やや適切だった 42.00	どちらとも 17.33	やや不適切 6.67	そうは言えない 1.33	150	2
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.35	十分配慮 50.67	やや配慮 36.00	どちらとも 11.33	あまり配慮されない 2.00	そうは言えない 0.00	150	2
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.84	指導した 27.15	やや指導した 43.05	どちらとも 20.53	あまり指導しない 5.30	そうは言えない 3.97	151	1
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.96	十分であった 30.00	やや十分であった 42.67	どちらとも 22.67	あまり十分でない 2.67	そうは言えない 2.00	150	2
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.78	役立った 25.83	やや役立った 35.76	どちらとも 31.13	あまり役立たない 5.30	そうは言えない 1.99	151	1
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.70	十分指導 23.84	やや指導 37.09	どちらとも 28.48	あまり指導しない 6.62	そうは言えない 3.97	151	1
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.93	満足できる 24.83	やや満足できる 48.99	どちらとも 22.15	あまり満足できない 2.01	そうは言えない 2.01	149	3
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.53	6時間以上 78.67	2～6時間未満 19.33	2時間未満 2.00			150	2
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.12	毎回努力した 58.00	普通に実験した 40.00	散漫に実験した 2.00			150	2
14	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	152
15	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	152

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問11)



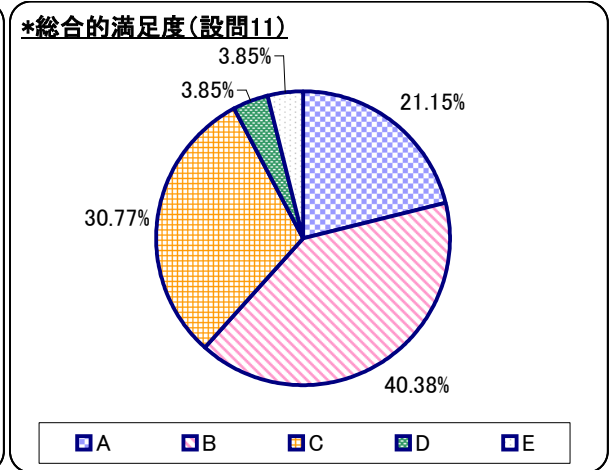
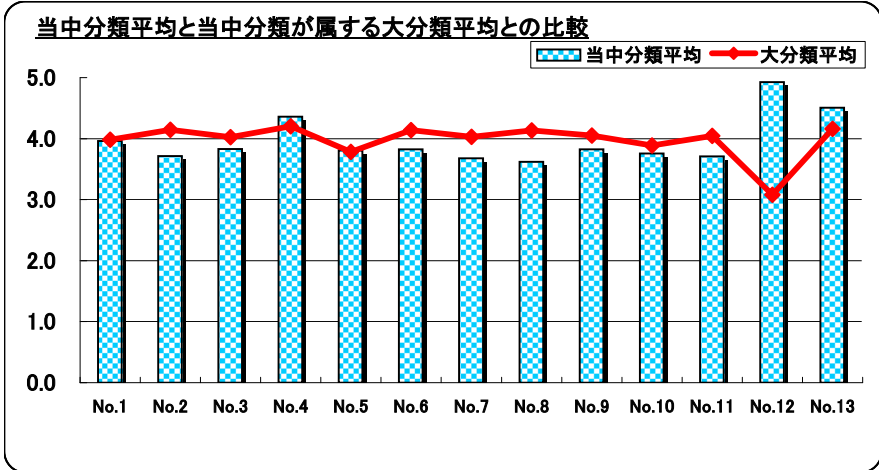
☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	26(22.03%)	59(50.00%)	26(22.03%)	3(2.54%)	2(1.69%)	0(0.00%)	2(1.69%)	118
B	2～6時間未満	11(37.93%)	13(44.83%)	4(13.79%)	0(0.00%)	1(3.45%)	0(0.00%)	0(0.00%)	29
C	2時間未満	0(0.00%)	0(0.00%)	3(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	3
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	0(0.00%)	1(50.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(50.00%)	2
	合計	37	73	33	3	3	0	3	152

コード	603	中分類名	情報システム工学科
-----	-----	------	-----------

受講者数	62
回答者数	53

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.96	理解できた 33.96	やや理解できた 33.96	どちらとも 28.30	あまり理解できない 1.89	そうは言えない 1.89	53	0
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.72	十分配慮 15.09	やや配慮 56.60	どちらとも 15.09	あまり配慮されない 11.32	そうは言えない 1.89	53	0
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.83	適切だった 24.53	やや適切だった 37.74	どちらとも 33.96	やや不適切 3.77	そうは言えない 0.00	53	0
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.36	役立った 50.94	やや役立った 37.74	どちらとも 7.55	あまり役立たない 3.77	そうは言えない 0.00	53	0
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.81	適切だった 19.23	やや適切だった 46.15	どちらとも 30.77	やや不適切 3.85	そうは言えない 0.00	52	1
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	3.82	十分配慮 23.53	やや配慮 37.25	どちらとも 37.25	あまり配慮されない 1.96	そうは言えない 0.00	51	2
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.68	指導した 16.98	やや指導した 47.17	どちらとも 22.64	あまり指導しない 13.21	そうは言えない 0.00	53	0
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.62	十分であった 13.21	やや十分であった 45.28	どちらとも 32.08	あまり十分でない 9.43	そうは言えない 0.00	53	0
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.82	役立った 23.53	やや役立った 47.06	どちらとも 19.61	あまり役立たない 7.84	そうは言えない 1.96	51	2
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.75	十分指導 16.98	やや指導 49.06	どちらとも 26.42	あまり指導しない 7.55	そうは言えない 0.00	53	0
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.71	満足できる 21.15	やや満足できる 40.38	どちらとも 30.77	あまり満足できない 3.85	そうは言えない 3.85	52	1
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.92	6時間以上 98.11	2～6時間未満 0.00	2時間未満 1.89			53	0
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.51	毎回努力した 75.47	普通に実験した 24.53	散漫に実験した 0.00			53	0
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	53
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	53



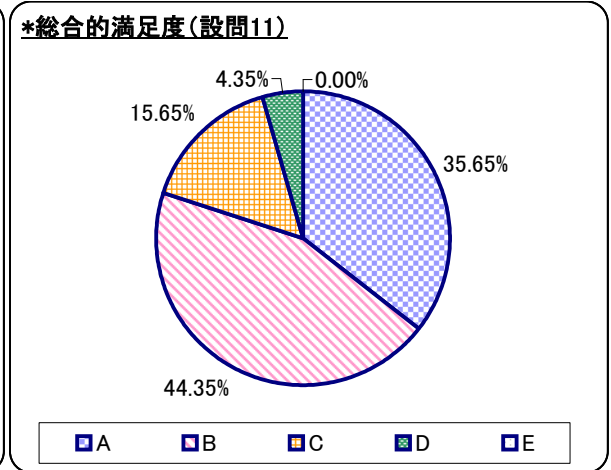
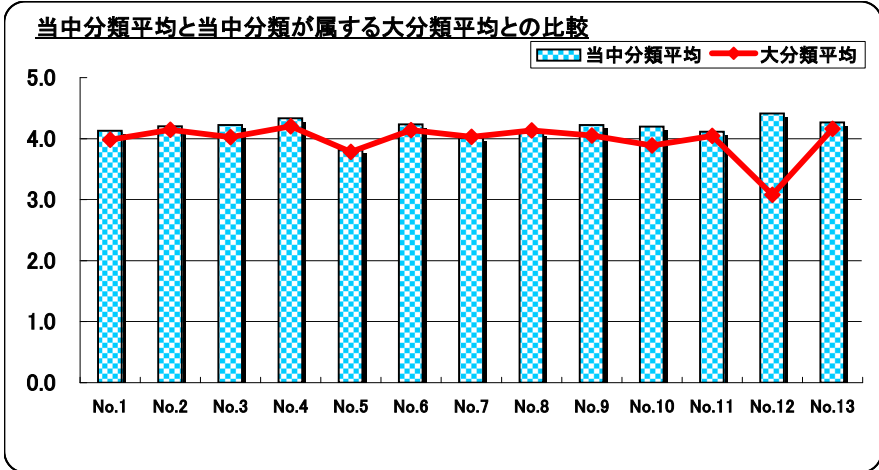
☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	11(21.15%)	21(40.38%)	15(28.85%)	2(3.85%)	2(3.85%)	0(0.00%)	1(1.92%)	52
B	2～6時間未満	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
C	2時間未満	0(0.00%)	0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
合計		11	21	16	2	2	0	1	53

コード	604	中分類名	応用化学科
-----	-----	------	-------

受講者数	143
------	-----

回答者数	117
------	-----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	4.13	理解できた 35.90	やや理解できた 41.88	どちらとも 21.37	あまり理解できない 0.85	そうは言えない 0.00	117	0
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	4.21	十分配慮 38.46	やや配慮 44.44	どちらとも 16.24	あまり配慮されない 0.85	そうは言えない 0.00	117	0
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	4.22	適切だった 39.66	やや適切だった 43.97	どちらとも 15.52	やや不適切 0.86	そうは言えない 0.00	116	1
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.33	役立った 50.43	やや役立った 32.48	どちらとも 17.09	あまり役立たない 0.00	そうは言えない 0.00	117	0
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.82	適切だった 30.17	やや適切だった 32.76	どちらとも 26.72	やや不適切 9.48	そうは言えない 0.86	116	1
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.23	十分配慮 44.83	やや配慮 33.62	どちらとも 21.55	あまり配慮されない 0.00	そうは言えない 0.00	116	1
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	4.01	指導した 31.90	やや指導した 39.66	どちらとも 25.86	あまり指導しない 2.59	そうは言えない 0.00	116	1
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	4.09	十分であった 36.21	やや十分であった 38.79	どちらとも 23.28	あまり十分でない 1.72	そうは言えない 0.00	116	1
9	レポート課題は適切に選択されていたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	4.22	役立った 43.10	やや役立った 38.79	どちらとも 16.38	あまり役立たない 0.86	そうは言えない 0.86	116	1
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	4.20	十分指導 41.38	やや指導 39.66	どちらとも 16.38	あまり指導しない 2.59	そうは言えない 0.00	116	1
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	4.11	満足できる 35.65	やや満足できる 44.35	どちらとも 15.65	あまり満足できない 4.35	そうは言えない 0.00	115	2
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.41	6時間以上 75.00	2～6時間未満 20.69	2時間未満 4.31			116	1
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.26	毎回努力した 64.04	普通に実験した 35.09	散漫に実験した 0.88			114	3
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	117
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	117



☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	32(36.78%)	40(45.98%)	9(10.34%)	5(5.75%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(1.15%)	87
B	2～6時間未満	7(29.17%)	7(29.17%)	9(37.50%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(4.17%)	24
C	2時間未満	2(40.00%)	3(60.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	5
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
	合計	41	51	18	5	0	0	2	117

2007年度後期 (実験用)授業評価調査集計結果(中分類別)表4

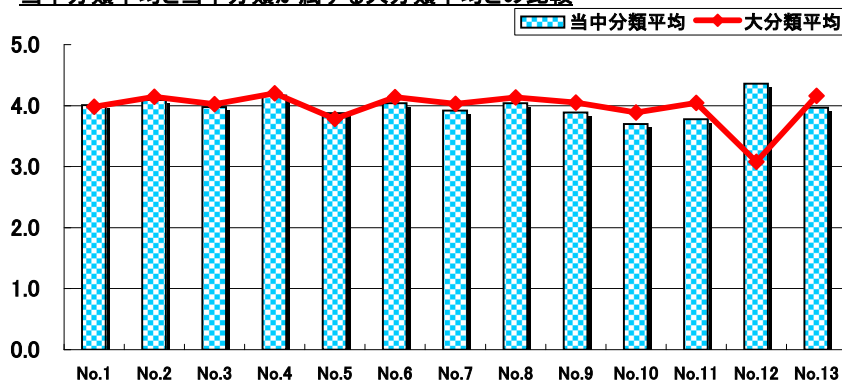
コード	605	中分類名	機能材料工学科
-----	-----	------	---------

受講者数	104
------	-----

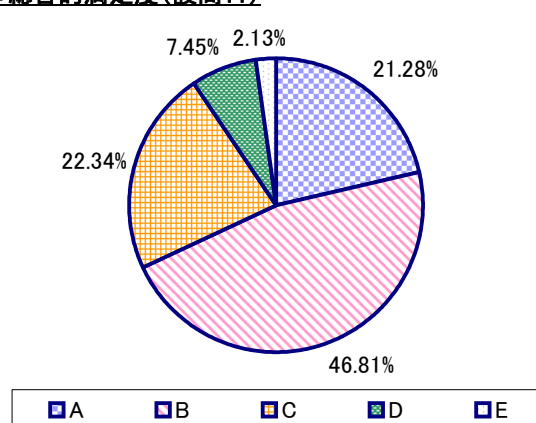
回答者数	98
------	----

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	4.01	理解できた 28.13	やや理解できた 45.83	どちらとも 25.00	あまり理解できない 1.04	そうは言えない 0.00	96	2
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	4.09	十分配慮 31.25	やや配慮 50.00	どちらとも 16.67	あまり配慮されない 1.04	そうは言えない 1.04	96	2
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.98	適切だった 27.66	やや適切だった 45.74	どちらとも 23.40	やや不適切 3.19	そうは言えない 0.00	94	4
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.17	役立った 38.54	やや役立った 41.67	どちらとも 17.71	あまり役立たない 2.08	そうは言えない 0.00	96	2
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.88	適切だった 28.13	やや適切だった 39.58	どちらとも 25.00	やや不適切 6.25	そうは言えない 1.04	96	2
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.04	十分配慮 30.21	やや配慮 44.79	どちらとも 23.96	あまり配慮されない 1.04	そうは言えない 0.00	96	2
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.92	指導した 24.74	やや指導した 47.42	どちらとも 22.68	あまり指導しない 5.15	そうは言えない 0.00	97	1
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	4.04	十分であった 29.17	やや十分であった 47.92	どちらとも 20.83	あまり十分でない 2.08	そうは言えない 0.00	96	2
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.89	役立った 31.25	やや役立った 33.33	どちらとも 30.21	あまり役立たない 3.13	そうは言えない 2.08	96	2
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.70	十分指導 26.04	やや指導 34.38	どちらとも 27.08	あまり指導しない 8.33	そうは言えない 4.17	96	2
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.78	満足できる 21.28	やや満足できる 46.81	どちらとも 22.34	あまり満足できない 7.45	そうは言えない 2.13	94	4
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.36	6時間以上 70.21	2～6時間未満 27.66	2時間未満 2.13			94	4
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.97	毎回努力した 48.39	普通に実験した 51.61	散漫に実験した 0.00			93	5
14	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	98
15	担当教員のオリジナル設問	—	—	—	—	—	—	0	98

当中分類平均と当中分類が属する大分類平均との比較



*総合的満足度(設問11)



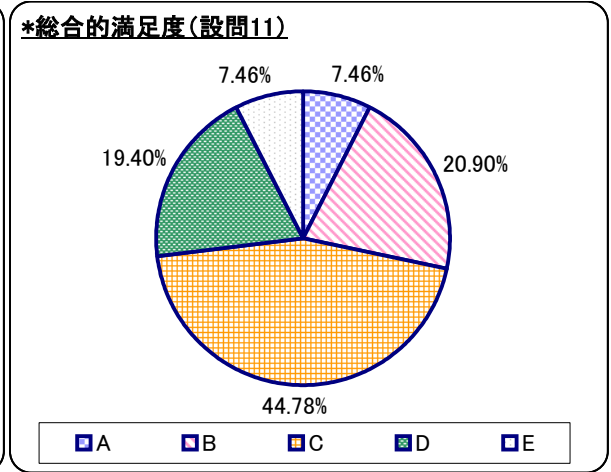
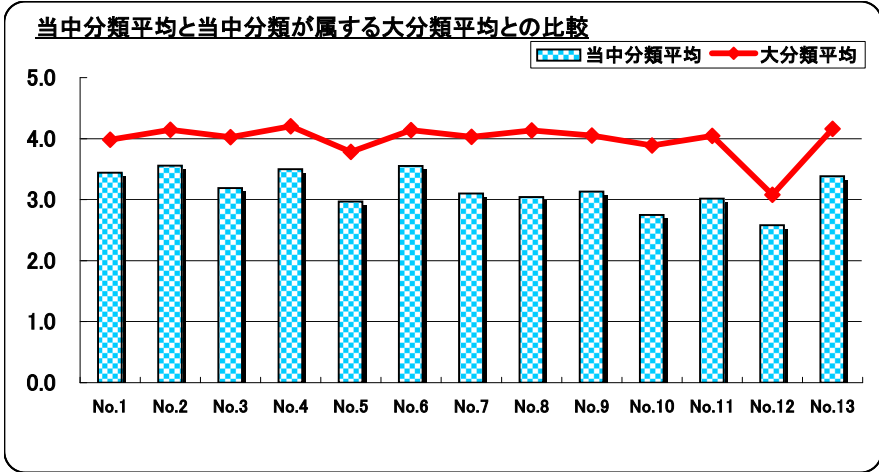
☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表

		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	16(24.24%)	29(43.94%)	12(18.18%)	6(9.09%)	1(1.52%)	0(0.00%)	2(3.03%)	66
B	2～6時間未満	4(15.38%)	12(46.15%)	8(30.77%)	1(3.85%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(3.85%)	26
C	2時間未満	0(0.00%)	1(50.00%)	1(50.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	2
	無効	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
	未記入	0(0.00%)	2(50.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1(25.00%)	0(0.00%)	1(25.00%)	4
	合計	20	44	21	7	2	0	4	98

コード	606	中分類名	建設工学科
-----	-----	------	-------

受講者数	73
回答者数	68

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.44	理解できた 11.76	やや理解できた 39.71	どちらとも 35.29	あまり理解できない 7.35	そうは言えない 5.88	68	0
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.56	十分配慮 20.59	やや配慮 27.94	どちらとも 39.71	あまり配慮されない 10.29	そうは言えない 1.47	68	0
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.19	適切だった 11.76	やや適切だった 30.88	どちらとも 32.35	やや不適切 14.71	そうは言えない 10.29	68	0
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	3.50	役立った 13.24	やや役立った 39.71	どちらとも 33.82	あまり役立たない 10.29	そうは言えない 2.94	68	0
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	2.97	適切だった 8.82	やや適切だった 25.00	どちらとも 32.35	やや不適切 22.06	そうは言えない 11.76	68	0
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	3.55	十分配慮 19.40	やや配慮 31.34	どちらとも 37.31	あまり配慮されない 8.96	そうは言えない 2.99	67	1
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.10	指導した 11.76	やや指導した 27.94	どちらとも 29.41	あまり指導しない 20.59	そうは言えない 10.29	68	0
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.04	十分であった 7.35	やや十分であった 30.88	どちらとも 33.82	あまり十分でない 14.71	そうは言えない 13.24	68	0
9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.13	役立った 7.35	やや役立った 26.47	どちらとも 45.59	あまり役立たない 13.24	そうは言えない 7.35	68	0
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	2.75	十分指導 7.35	やや指導 13.24	どちらとも 42.65	あまり指導しない 20.59	そうは言えない 16.18	68	0
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.01	満足できる 7.46	やや満足できる 20.90	どちらとも 44.78	あまり満足できない 19.40	そうは言えない 7.46	67	1
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	2.58	6時間以上 14.93	2~6時間未満 49.25	2時間未満 35.82			67	1
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	3.38	毎回努力した 23.53	普通に実験した 72.06	散漫に実験した 4.41			68	0
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	68
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	68

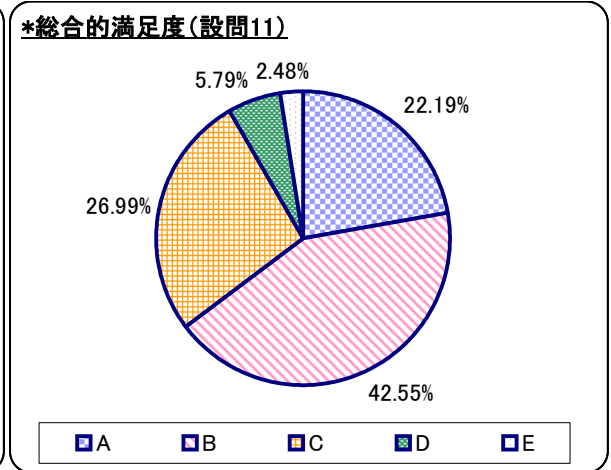
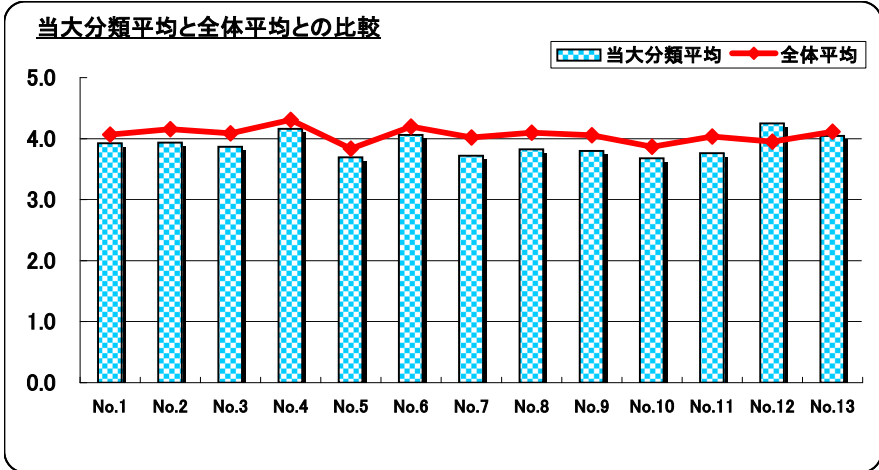


☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	1(10.00%)	4(40.00%)	2(20.00%)	2(20.00%)	1(10.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	10
B	2~6時間未満	2(6.06%)	4(12.12%)	17(51.52%)	7(21.21%)	3(9.09%)	0(0.00%)	0(0.00%)	33
C	2時間未満	2(8.33%)	6(25.00%)	10(41.67%)	4(16.67%)	1(4.17%)	0(0.00%)	1(4.17%)	24
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	0(0.00%)	1(100.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	1
合計		5	14	30	13	5	0	1	68

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

受講者数	763
回答者数	619

No.	評価項目	平均点	回答率(%)					有効回答	無効回答
			A	B	C	D	E		
1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	3.92	理解できた 26.02	やや理解できた 45.69	どちらとも 24.23	あまり理解できない 2.76	そうは言えない 1.30	615	4
2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	3.94	十分配慮 26.46	やや配慮 47.08	どちらとも 21.27	あまり配慮されない 4.06	そうは言えない 1.14	616	3
3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	3.86	適切だった 25.16	やや適切だった 44.93	どちらとも 23.04	やや不適切 4.90	そうは言えない 1.96	612	7
4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.16	役立った 40.98	やや役立った 38.05	どちらとも 17.72	あまり役立たない 2.44	そうは言えない 0.81	615	4
5	実験機器や設備は十分整備されていたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていたか。	3.69	適切だった 24.63	やや適切だった 35.40	どちらとも 27.08	やや不適切 10.60	そうは言えない 2.28	613	6
6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていたか。	4.06	十分配慮 35.84	やや配慮 37.32	どちらとも 24.39	あまり配慮されない 1.96	そうは言えない 0.49	611	8
7	担当のスタッフ(教員、技術職員、TAなど)は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	3.72	指導した 21.79	やや指導した 41.30	どちらとも 26.34	あまり指導しない 8.13	そうは言えない 2.44	615	4
8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	3.82	十分であった 24.47	やや十分であった 42.09	どちらとも 26.92	あまり十分でない 4.40	そうは言えない 2.12	613	6
9	レポート課題は適切に選択されていたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	3.80	役立った 25.61	やや役立った 37.85	どちらとも 29.20	あまり役立たない 5.22	そうは言えない 2.12	613	6
10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	3.68	十分指導 24.07	やや指導 36.10	どちらとも 27.80	あまり指導しない 7.80	そうは言えない 4.23	615	4
11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	3.76	満足できる 22.19	やや満足できる 42.55	どちらとも 26.99	あまり満足できない 5.79	そうは言えない 2.48	604	15
12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	4.25	6時間以上 69.18	2～6時間未満 24.10	2時間未満 6.72			610	9
13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	4.05	毎回努力した 53.78	普通に実験した 44.74	散漫に実験した 1.48			608	11
14	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	619
15	担当教員のオリジナル設問	-	-	-	-	-	-	0	619



☆.Q11.総合的満足度とQ12.予習・復習・レポートの自習時間とのクロス集計結果表									
		A	B	C	D	E	無効	未記入	合計
		満足できている	やや満足できている	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない			
A	6時間以上	98(23.22%)	188(44.55%)	98(23.22%)	22(5.21%)	8(1.90%)	0(0.00%)	8(1.90%)	422
B	2～6時間未満	30(20.41%)	53(36.05%)	48(32.65%)	9(6.12%)	4(2.72%)	0(0.00%)	3(2.04%)	147
C	2時間未満	6(14.63%)	12(29.27%)	16(39.02%)	4(9.76%)	2(4.88%)	0(0.00%)	1(2.44%)	41
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入		0(0.00%)	4(44.44%)	1(11.11%)	0(0.00%)	1(11.11%)	0(0.00%)	3(33.33%)	9
合計		134	257	163	35	15	0	15	619

コード	T	大分類名	工学部
-----	---	------	-----

*留年生及び科目等履修生は最終学年に含む。

No.	評定平均				上段:回答数/下段:回答率																			
					A:大変そう思う				B:ややそう思う				C:どちらともいえない				D:ややそう思わない				E:まったくそう思わない			
	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
1		3.93	3.92	4.00		70	84	0		132	131	6		68	76	0		7	8	0		3	5	0
						25.00	27.63	0.00		47.14	43.09	100.00		24.29	25.00	0.00		2.50	2.63	0.00		1.07	1.64	0.00
2		3.88	3.98	4.33		62	91	2		139	136	4		68	59	0		8	15	0		4	3	0
						22.06	29.93	33.33		49.47	44.74	66.67		24.20	19.41	0.00		2.85	4.93	0.00		1.42	0.99	0.00
3		3.87	3.84	4.17		62	82	2		141	121	3		58	77	1		13	16	0		5	7	0
						22.22	27.06	33.33		50.54	39.93	50.00		20.79	25.41	16.67		4.66	5.28	0.00		1.79	2.31	0.00
4		4.11	4.21	4.17		97	143	2		125	98	3		52	50	1		4	11	0		2	2	0
						34.64	47.04	33.33		44.64	32.24	50.00		18.57	16.45	16.67		1.43	3.62	0.00		0.71	0.66	0.00
5		3.65	3.76	3.33		61	83	1		99	108	1		84	74	3		35	26	1		2	10	0
						21.71	27.57	16.67		35.23	35.88	16.67		29.89	24.58	50.00		12.46	8.64	16.67		0.71	3.32	0.00
6		4.05	4.06	4.50		92	115	3		116	99	3		69	74	0		3	9	0		1	2	0
						32.74	38.46	50.00		41.28	33.11	50.00		24.56	24.75	0.00		1.07	3.01	0.00		0.36	0.67	0.00
7		3.67	3.75	4.00		51	75	1		117	122	4		85	69	1		22	28	0		5	9	0
						18.21	24.75	16.67		41.79	40.26	66.67		30.36	22.77	16.67		7.86	9.24	0.00		1.79	2.97	0.00
8		3.81	3.83	3.67		55	87	1		132	112	2		80	77	3		8	18	0		4	9	0
						19.71	28.71	16.67		47.31	36.96	33.33		28.67	25.41	50.00		2.87	5.94	0.00		1.43	2.97	0.00
9		3.74	3.83	4.00		62	87	1		111	106	4		87	87	1		16	13	0		5	8	0
						22.06	28.90	16.67		39.50	35.22	66.67		30.96	28.90	16.67		5.69	4.32	0.00		1.78	2.66	0.00
10		3.77	3.60	3.00		65	77	0		118	91	1		76	87	4		13	33	1		9	15	0
						23.13	25.41	0.00		41.99	30.03	16.67		27.05	28.71	66.67		4.63	10.89	16.67		3.20	4.95	0.00
11		3.71	3.81	3.60		48	81	0		124	116	3		86	71	2		14	21	0		5	8	0
						17.33	27.27	0.00		44.77	39.06	60.00		31.05	23.91	40.00		5.05	7.07	0.00		1.81	2.69	0.00
12		4.44	4.04	5.00		208	190	6		62	78	0		8	33	0								
						74.82	63.12	100.00		22.30	25.91	0.00		2.88	10.96	0.00								
13		3.97	4.12	4.33		138	175	4		136	120	2		3	6	0								
						49.82	58.14	66.67		49.10	39.87	33.33		1.08	1.99	0.00								

【備考】回答がない学年と学部ごとの除外設問は、集計対象外のためセルに色が入っております。

付 録 資 料

担教員
当名

講番
義号

科目名

この調査は、学生の皆さんから授業に関する意見を聴いて、授業内容をよりよくするために行うものです。
成績評価には全く関係ありませんので、率直な意見を回答してください。

※あなたの在籍学年にマークしてください。
※留年生及び科目等履修生は最終年にマークしてください。
※特殊教育特別専攻科の学生は修士1年にマークしてください。

学部生

1年

2年

3年

4年

修士

1年

2年

記入上の注意

必ずHBの黒鉛筆で、丁寧に塗りつぶすこと。
訂正する場合は、消しゴムできれいに消すこと。
用紙を汚したり、折り曲げないこと。

良い例

悪い例

I 講義・演習評価

分類	No.	評価項目	評価
授業について	1	授業の目標・全体構成が、シラバス（講義概要）からよく理解できましたか。	←理解できた (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	2	教材（教科書、プリント、板書、プロジェクタ画面など）の内容は、学習効果を上げるために適切なものになっていましたか。	←適切なものになっていた (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	3	授業中に与えられた課題（レポート、演習問題、小テストなど）は、授業の主要な目標や目的とうまく合致していましたか。	←合致した (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	4	授業は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	←役立った (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
教員について	5	教員は、授業の内容に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	←興味・関心を引き出した (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	6	教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義していましたか。	←熱意をもって講義をしていた (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	7	教員の話し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でしたか。	←適切だった (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	8	教員は、授業を授業時間どおり行いましたか。	←時間どおり行った (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	9	教員は、授業への学生の参加（質問、発言）を促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるように答えましたか。	←参加を促し、分かるように答えた (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
授業全体について	10	授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	←満足できる (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
あなた自身について	11	授業にどれくらい出席しましたか。	ほぼ全回 (A) 3/4以上 (B) 3/4未満 (C)
	12	授業を受けるに当たって、予習や復習（レポート作成を含む）をしましたか。	よくやった (A) 少しやった (B) 全くしない (C)
	13	授業中、教員の話しを理解するよう努力しましたか。	毎回努力した (A) 普通に聴いた (B) 散漫に聴いた (C)
	14	*予備欄	← (A) (B) (C) (D) (E) →
	15	*予備欄	← (A) (B) (C) (D) (E) →

* 予備欄は、各学部等独自の評価項目がある場合に使用

II その他 次の各項目等について、自由記入欄に記入してください。

1. この授業に対する希望や感想等、授業をよりよいものにするための意見など。

2. この授業を理解するうえで、学年、前後期の時期、他の科目との関係などは適切であったかどうか。

自由記入欄

314

K3314B 0CR再生紙 90kg R50

学生による授業評価調査用紙：実験用

埼玉大学

担教員 当名	
-----------	--

講番 義号	
----------	--

科目名	
-----	--

この調査は、学生の皆さんから授業に関する意見を聴いて、授業内容をよりよくするために行うものです。
成績評価には全く関係ありませんので、率直な意見を回答してください。

※あなたの在籍学年にマークしてください。
※留年生及び科目等履修生は最終年にマークしてください。
※特殊教育特別専攻科の学生は修士1年にマークしてください。

学部生	1年 ①	2年 ②	3年 ③	4年 ④	修士	1年 ①	2年 ②
-----	---------	---------	---------	---------	----	---------	---------

記入上の注意

- 必ずHBの黒鉛筆で、丁寧に塗りつぶすこと。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消すこと。
- 用紙を汚したり、折り曲げないこと。



I 実験評価等

分類	No.	評価項目	評価
実験について	1	実験の全体構成と各項目の意義と目的が、シラバスからよく理解できましたか。	← 理解できた (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	2	各実験項目は、講義との関係や実験技術習得及び原理の理解などに十分配慮して選択されていたか。	← 十分配慮して選択されている (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	3	テキストは実験を通じた学習の効果を上げるために、適切なものとなっていましたか。	← 適切なものだった (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	4	実験は、あなたの思考力を養うため、あるいは専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	← 役立った (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
設備等について	5	実験機器や設備は十分整備されていましたか。また、人数分に見合った機器が用意され、維持管理は適切になされていましたか。	← 適切になされている (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	6	化学物質、電気、機械類、重量物などを取り扱う際、安全管理面への配慮は十分になされていましたか。	← 十分になされている (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
教員等について	7	担当のスタッフ（教員、技術職員、TAなど）は、実験の指導に十分な時間を費やし、きめ細かな指導をしましたか。	← きめ細かな指導をした (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	8	器具の取り扱い、機器の使用法、実験操作法など実験操作技術に関する指導は十分でしたか。	← 十分であった (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
レポートについて	9	レポート課題は適切に選択されていましたか。内容の深い理解の助けになり、考える力を養う上で役立つものとなっていましたか。	← 役立つものとなっていた (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
	10	データの整理、レポートの書き方、また、不備なレポートの再提出や、返却されたレポートへコメント記入など、十分な指導がありましたか。	← 十分な指導があった (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
実験全体について	11	実験は、上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	← 満足できる (A) (B) (C) (D) (E) → そうは言えない
あなた自身について	12	この実験1回当たり、予習・復習・レポートに費やした時間はどのくらいですか。	6時間以上 (A) 2～6時間未満 (B) 2時間未満 (C)
	13	実験に集中できましたか。実験の意味を考えながら行うように努力しましたか。	毎回努力した (A) 普通に実験した (B) 散漫に実験した (C)
	14	*予備欄	← (A) (B) (C) (D) (E) →
	15	*予備欄	← (A) (B) (C) (D) (E) →

*予備欄は、各学部等独自の評価項目がある場合に使用

II その他 次の各項目等について、自由記入欄に記入してください。

- この実験に対する希望や感想等、実験をよりよいものにするための意見など。
- この実験を理解するうえで、学年、前後期の時期、他の科目との関係などは適切であったかどうか。

自由記入欄

埼玉大学

※受講している授業区分及び教材レベルに○をつけてください。
※CALLⅢの場合、レベルを選択する必要はありません。

※あなたの在籍学年にマークしてください。
 ※留年生及び科目等履修生は最終年にマークしてください。
 ※特殊教育特別専攻科の学生は修士1年にマークしてください。

記入上の注意

- ・必ずHBの黒鉛筆で、丁寧に塗りつぶすこと。
- ・訂正する場合は、消しゴムできれいに消すこと。
- ・用紙を汚したり、折り曲げないこと。



分 類	No.	評 価 項 目	評 価
教 材 について	1	教材の難易度は、あなたのレベルにあっていましたか。	あっていた (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	2	教材の内容は、学習効果を上げるために適切なものとなっていましたか。	適切なものとなっていた (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	3	1レッスンあたりの教材の分量は適切でしたか。	少ない (A) (B) (C) (D) (E) 多い
C A L L について	4	C A L L は、英語に対するあなたの興味や関心を引き出しましたか。	興味・関心を引き出した (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	5	C A L L は英語の4技能のなかで、リスニング力を高めるのに最も適した教材だと思いますか。	そう思った (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	6	コメントや解説は、役に立ちましたか。	役だった (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	7	C A L L は、T O E I C のスコア向上に役立つと思いますか。	そう思う (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	8	試験はあなたの学習達成度を確認する上でプラスになりましたか。	プラスになった (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
大学の サポート について	9	大学で自習を行う場合、大学が提供する自習時間と場所の確保は十分だったと思いますか。	十分だった (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
	10	パソコンの初期設定等について、大学側のサポート体制は十分でしたか。	十分だった (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
C A L L 全体 について	11	C A L L は上記の項目も含め総合的に判断して、満足できるものでしたか。	満足できる (A) (B) (C) (D) (E) そうは言えない
あなた自身 について	12	授業日以外に、C A L L のために P C を持ってきて自習をした日はありますか。	よくやった (A) 少しやった (試験直前のみ) (B) 全くしなかった (C)
	13	授業中も含め、レビューモードの学習をどのくらいしましたか。	よくやった (A) 少しやった (B) 全くしなかった (C)
	14	授業中、教材を理解しようと努力しましたか。	毎回努力した (A) 普通 (B) あまり努力しなかった (C)
	15	*予備欄	(A) (B) (C) (D) (E)

Ⅱ その他 次の各項目等について、自由記入欄に記入してください。

- 自由記入欄

316

平成19年度前期「学生による授業評価」調査実施要項

平成19年6月12日

全学教育企画室

1. 目的

学生による授業評価を実施し、授業内容の改善に資するとともに、大学教育の質の保証を図ることを目的とする。

2. 対象及び時期

- (1) 全学共通のフォーマット（マークシート方式）により、学生による授業評価を実施する。
- (2) 対象となる授業は、大学院博士後期課程の授業を除き、前期に開講されている全ての授業科目（通年授業科目を除く。）とする。ただし、10人以下の少人数の授業については、学部等の判断により実施するか否かを決定する。
- (3) 実施する時期は、平成19年7月9日（月）から7月30日（月）の間とする。

3. 実施方法

- (1) 学生による授業評価は無記名とする。
- (2) 各学部等から、授業科目名、講義番号、教員名、受講生数、調査用紙記入枚数及び講義・演習又は実験の区分が付記された角2の糊付き封筒（調査用紙封入済み）を、担当教員に配付する。
- (3) 調査を実施する授業にあっては、上記期間中のいずれかの授業時に、教員が受講生に調査用紙を配付し、記入に必要な時間（15分位）を設けて、行なうものとする。
- (4) 調査用紙の配付に先立ち、教員は講義番号、授業科目名及び教員名（姓名とも）を板書する。また、調査用紙は、鉛筆又はシャープペンで記入させる。
- (5) 評価項目のうち調査しない項目又は予備欄を使用する場合は、教員自身の判断ではなく、部局単位で実施するので部局等からの指示を受ける。ただし、教育学部及び教養教育（共通教育を含む。）で行われる実技科目については、調査しない項目又は予備欄の使用は教員自身の判断により決定する。
- (6) 教員は、受講生に次のように伝える。

「調査用紙の記入内容は、自由記入欄の記載事項も含め集計データとして教員に通知

されるので、調査用紙自体を教員が見ることはありません。」

- (7) 教員は、当該授業について、調査用紙の回収を依頼する受講生を（大人数講義の場合は複数名）指名する。指名した受講生への依頼内容は、下記(8)のとおり。

教員は、学生が記入済みの調査用紙を封筒に入れ、封をするところまでを見届けることとする。

- (8) 回収を担当する受講生への依頼内容

- ① 記入済みの調査用紙の枚数を数え、封筒の「回答者数」欄に人数を鉛筆又はシャープペンで記入する。
- ② 記入済みの調査用紙を封筒に入れ、封をする。
- ③ 記入済み調査用紙の封入された封筒と、未使用の調査用紙を担当学部学務係又は全学教育課教養教育係へ直しに提出する。

4. その他

- (1) 自由記入欄への記載内容を含め、評価結果は集計して、当該担当教員に配付する。
- (2) 調査用紙は、当該担当教員に戻さない。

以上

平成19年度後期「学生による授業評価」調査実施要項

平成19年11月20日

全学教育企画室

1. 目的

学生による授業評価を実施し、授業内容の改善に資するとともに、大学教育の質の保証を図ることを目的とする。

2. 対象及び時期

- (1) 全学共通のフォーマット（マークシート方式）により、学生による授業評価を実施する。
- (2) 対象となる授業は、大学院博士後期課程の授業を除き、後期に開講されている全ての授業科目（通年授業科目を含む。）とする。ただし、10人以下の少人数の授業については、学部等の判断により実施するか否かを決定する。
- (3) 実施する時期は、平成20年1月17日（木）から2月6日（水）の間とする。

3. 実施方法

- (1) 学生による授業評価は無記名とする。
- (2) 各学部等から、授業科目名、講義番号、教員名、受講生数、調査用紙記入枚数及び講義・演習又は実験の区分が付記された角2の糊付き封筒（調査用紙封入済み）を、担当教員に配付する。
- (3) 調査を実施する授業にあっては、上記期間中のいずれかの授業時に、教員が受講生に調査用紙を配付し、記入に必要な時間（15分位）を設けて、行なうものとする。
- (4) 調査用紙の配付に先立ち、教員は講義番号、授業科目名及び教員名（姓名とも）を板書する。また、調査用紙は、鉛筆又はシャープペンで記入させる。
- (5) 評価項目のうち調査しない項目又は予備欄を使用する場合は、教員自身の判断ではなく、部局単位で実施するので部局等からの指示を受ける。ただし、教育学部及び教養教育（共通教育を含む。）で行われる実技科目については、調査しない項目又は予備欄の使用は教員自身の判断により決定する。
- (6) 教員は、受講生に次のように伝える。

「調査用紙の記入内容は、自由記入欄の記載事項も含め集計データとして教員に通知

されるので、調査用紙自体を教員が見ることはありません。」

(7) 教員は、当該授業について、調査用紙の回収を依頼する受講生を（大人数講義の場合は複数名）指名する。指名した受講生への依頼内容は、下記(8)のとおり。

教員は、学生が記入済みの調査用紙を封筒に入れ、封をするところまでを見届けることとする。

(8) 回収を担当する受講生への依頼内容

- ① 記入済みの調査用紙の枚数を数え、封筒の「回答者数」欄に人数を鉛筆又はシャープペンで記入する。
- ② 記入済みの調査用紙を封筒に入れ、封をする。
- ③ 記入済み調査用紙の封入された封筒と、未使用の調査用紙を担当学部学務係又は全学教育課教養教育係へ直しに提出する。

4. その他

(1) 自由記入欄への記載内容を含め、評価結果は集計して、当該担当教員に配付する。

(2) 調査用紙は、当該担当教員に戻さない。

以上

平成19年度前期「学生による授業評価」調査のスケジュール

5 / 29 (火)	全学教育企画室に調査項目案及び実施要項案を提出
6 / 12 (火)	全学教育企画室で調査項目及び実施要項を決定
6 / 12 (火)	マークシートの印刷発注 → 6 / 25 (月) 納品 (2週間)
6 / 14 (木)	全学運営会議に授業評価の実施を報告
6 / 14 (木)	部局に照会及び実施要項の通知 (封筒用ラベルデータ)
6 / 27 (水)	ラベルシール・封入作業→ 6 / 29 (1週間)
7 / 3 (火)	部局に調査用紙 (マークシート) 配付
7 / 9 (月) ~ 7 / 30 (月)	* 学生による授業評価調査期間
8 / 3 (金)	部局より調査用紙の回収
8 / 7 (火)	調査枚数の確定
8 / 上旬	外注によるデータ入力及び集計業務契約手続き ↓
9 / 上旬	納期
9 / 中旬	集計結果を部局等に報告
10 / 上旬以降	各部局にて分析・評価し、全学教育企画室に報告

平成19年度後期「学生による授業評価」調査のスケジュール

- 11／20（火） 全学教育企画室で調査項目及び実施要項を決定
- 11／22（木） 全学運営会議に授業評価の実施を報告
- 11／26（月） 部局に照会及び実施要項の通知
（封筒用ラベルデータ）
- 12／10（月） マークシートの印刷発注 → 12／25（火）納品（2週間）
1／4（金） ラベルシール・封入作業 → 1／9（水）
1／10（木） 部局に調査用紙（マークシート）配付
- 1／17（木）～2／6（水） *学生による授業評価調査期間
- 2／13（水） 部局より調査用紙の回収
- 2／20（水） 調査枚数の確定
- 2／下旬 外注によるデータ入力及び集計業務契約手続き
↓
- 3／下旬 納期
- 4／中旬 集計結果を部局等に報告
- 4／中旬以降 各部局にて分析・評価し、全学教育企画室に報告

平成19年 6 月12日

学生各位

埼 玉 大 学

平成19年度前期「学生による授業評価」調査の実施について

本学では、授業内容の改善に資するとともに教育のレベルアップを図ることを目的として、平成19年度前期の「学生による授業評価」調査を下記のとおり実施することといたしました。

この調査は、現在受講している授業について、学習と授業内容がどのようなものであったかをマークシートにより、回答いただくものです。協力をお願いいたします。

記

1. 調査期間

平成19年 7 月9日(月)～平成19年 7 月30日(月)

※上記期間内のいずれかの授業時間中に行います。

2. 調査対象授業

教養教育科目(共通教育科目を含む。)及び専門教育科目(大学院博士後期課程の授業を除く。)で前期終了の授業

3. 調査方法等

本調査は、無記名で行われます。調査の結果は一括して処理され、個々の調査用紙が公表されることはありません。

また、当然のことですが、成績評価には全く影響することはありませんので、真摯で率直な感想や意見を記入して下さい。

平成19年12月 3 日

学生各位

埼 玉 大 学

平成19年度後期「学生による授業評価」調査の実施について

本学では、授業内容の改善に資するとともに教育のレベルアップを図ることを目的として、平成19年度後期の「学生による授業評価」調査を下記のとおり実施することといたしました。

この調査は、現在受講している授業について、学習と授業内容がどのようなものであったかをマークシートにより、回答いただくものです。協力をお願いいたします。

記

1. 調査期間

平成20年 1 月17日(木)～平成20年 2 月6日(水)

※上記期間内のいずれかの授業時間中に行います。

2. 調査対象授業

教養教育科目(共通教育科目を含む。)及び専門教育科目(大学院博士後期課程の授業を除く。)で後期終了の授業

3. 調査方法等

本調査は、無記名で行われます。調査の結果は一括して処理され、個々の調査用紙が公表されることはありません。

また、当然のことですが、成績評価には全く影響することはありませんので、真摯で率直な感想や意見を記入して下さい。

2007年度前期授業評価集計用コード体系一覧表

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
X	教養教育	110	外国語系		
			111 英語(CALLを除く)	6桁	各講義
			112 ドイツ語	6桁	各講義
			113 フランス語	6桁	各講義
			114 中国語	6桁	各講義
			115 ロシア語	6桁	各講義
			116 韓国語	6桁	各講義
		120	人文系		
			121 人間学	6桁	各講義
			122 芸術学	6桁	各講義
			123 歴史・人類学	6桁	各講義
			124 言語文化研究	6桁	各講義
			125 地域研究	6桁	各講義
			126 教育	6桁	各講義
			127 その他	6桁	各講義
		130	社会系		
			131 地理学	6桁	各講義
			132 社会学	6桁	各講義
			133 コミュニケーション論	6桁	各講義
			134 国際関係論	6桁	各講義
			135 法学	6桁	各講義
			136 政治学・近代社会論	6桁	各講義
			137 経済学	6桁	各講義
			138 経営学	6桁	各講義
			139 その他	6桁	各講義
		140	自然系		
			141 数学	6桁	各講義
			142 物理学	6桁	各講義
			143 化学	6桁	各講義
			144 生命科学	6桁	各講義
			145 自然総合	6桁	各講義
			146 現代科学技術	6桁	各講義
			147 機械工学	6桁	各講義
			148 電気電子工学	6桁	各講義
			149 応用化学	6桁	各講義
			150 機能材料工学	6桁	各講義
			151 地学	6桁	各講義
			152 環境科学	6桁	各講義
			153 その他	6桁	各講義
		160	情報系		
			161 情報科学	6桁	各講義
		170	体育系		
			171 健康・スポーツ科学	6桁	各講義
			172 スポーツ実技	6桁	各講義
		180	日本語・日本事情		
			181 日本語	6桁	各講義
			182 日本事情	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
Z	英語教育開発センター	100	英語(CALL)	6桁	各クラス

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
I	国際交流センター	981	国際交流センター	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
C	文化科学研究科	700	基盤科目	6桁	各講義
		701	文化構造研究専攻	6桁	各講義
		702	日本・アジア研究専攻	6桁	各講義
		703	文化環境研究専攻	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
A	教育学研究科	751	学校教育専攻	6桁	各講義
		752	障害児教育専攻	6桁	各講義
		753	教科教育専攻	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
N	経済科学研究科	801	経済科学専攻	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
L	教養学部	201	教養学科	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
P	教育学部	301	国語教育	6桁	各講義
		302	社会科教育	6桁	各講義
		303	数学教育	6桁	各講義
		304	理科教育	6桁	各講義
		305	音楽教育	6桁	各講義
		306	美術教育	6桁	各講義
		307	保健体育	6桁	各講義
		308	技術教育	6桁	各講義
		309	家政教育	6桁	各講義
		310	英語教育	6桁	各講義
		311	総合教育科学	6桁	各講義
		312	教育心理学・教育心理カウンセリング	6桁	各講義
		313	教育臨床・学校教育臨床	6桁	各講義
		314	社会教育・コホレーション教育	6桁	各講義
		315	幼児教育・乳幼児教育	6桁	各講義
		316	障害児教育・特別支援教育	6桁	各講義
		317	養護教諭・体育医科学	6桁	各講義
		318	福祉カウンセリング	6桁	各講義
		320	学部共通	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
E	経済学部	401	経済学科	6桁	各講義
		402	経営学科	6桁	各講義
		403	社会環境設計学科	6桁	各講義
		404	学部共通専門教育科目	6桁	各講義
		405	必修科目(プレゼミ)	6桁	各講義
		406	選択科目(演習・外書講読等)	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
R	理学部	501	数学科	6桁	各講義
		502	物理学科	6桁	各講義
		503	基礎化学科	6桁	各講義
		504	分子生物学科	6桁	各講義
		505	生体制御学科	6桁	各講義
		506	専門基礎科目	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
T	工学部	601	機械工学科	6桁	各講義
		602	電気電子システム工学科	6桁	各講義
		603	情報システム工学科	6桁	各講義
		604	応用化学科	6桁	各講義
		605	機能材料工学科	6桁	各講義
		606	建設工学科	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
M	理工学研究科	910	生命科学系専攻共通	6桁	各講義
		911	分子生物学	6桁	各講義
		912	生体制御学	6桁	各講義
		920	物理機能系専攻共通	6桁	各講義
		921	物理学	6桁	各講義
		922	機能材料工学	6桁	各講義
		930	化学系専攻共通	6桁	各講義
		931	基礎化学	6桁	各講義
		932	応用化学	6桁	各講義
		940	数理電子情報系専攻共通	6桁	各講義
		941	数学	6桁	各講義
		942	電気電子システム工学	6桁	各講義
		943	情報システム工学	6桁	各講義
		950	機械科学系専攻共通	6桁	各講義
		951	機械工学	6桁	各講義
		952	メカトロニクス工学	6桁	各講義
		960	環境システム工学系専攻共通	6桁	各講義
		961	環境社会基盤国際	6桁	各講義
		962	環境制御システム	6桁	各講義
		970	全専攻共通	6桁	各講義

2007年度後期授業評価集計用コード体系一覧表

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
X	教養教育	110	外国語系		
			111 英語(CALLを除く)	6桁	各講義
			112 ドイツ語	6桁	各講義
			113 フランス語	6桁	各講義
			114 中国語	6桁	各講義
			115 ロシア語	6桁	各講義
			116 韓国語	6桁	各講義
		120	人文系		
			121 人間学	6桁	各講義
			122 芸術学	6桁	各講義
			123 歴史・人類学	6桁	各講義
			124 言語文化研究	6桁	各講義
			125 地域研究	6桁	各講義
			126 教育	6桁	各講義
			127 その他	6桁	各講義
		130	社会系		
			131 地理学	6桁	各講義
			132 社会学	6桁	各講義
			133 コミュニケーション論	6桁	各講義
			134 国際関係論	6桁	各講義
			135 法学	6桁	各講義
			136 政治学・近代社会論	6桁	各講義
			137 経済学	6桁	各講義
			138 経営学	6桁	各講義
			139 その他	6桁	各講義
		140	自然系		
			141 数学	6桁	各講義
			142 物理学	6桁	各講義
			143 化学	6桁	各講義
			144 生命科学	6桁	各講義
			145 自然総合	6桁	各講義
			146 現代科学技術	6桁	各講義
			147 機械工学	6桁	各講義
			148 電気電子工学	6桁	各講義
			149 応用化学	6桁	各講義
			150 機能材料工学	6桁	各講義
			151 地学	6桁	各講義
			152 環境科学	6桁	各講義
			153 その他	6桁	各講義
		160	情報系		
			161 情報科学	6桁	各講義
		170	体育系		
			171 健康・スポーツ科学	6桁	各講義
			172 スポーツ実技	6桁	各講義
		180	日本語・日本事情		
			181 日本語	6桁	各講義
			182 日本事情	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
Z	英語教育開発センター	100	英語(CALL)	6桁	各クラス

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
I	国際交流センター	981	国際交流センター	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
C	文化科学研究科	700	基盤科目	6桁	各講義
		701	文化構造研究専攻	6桁	各講義
		702	日本・アジア研究専攻	6桁	各講義
		703	文化環境研究専攻	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
A	教育学研究科	751	学校教育専攻	6桁	各講義
		752	障害児教育専攻	6桁	各講義
		753	教科教育専攻	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
N	経済科学研究科	801	経済科学専攻	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
L	教養学部	201	教養学科	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
P	教育学部	301	国語教育	6桁	各講義
		302	社会科教育	6桁	各講義
		303	数学教育	6桁	各講義
		304	理科教育	6桁	各講義
		305	音楽教育	6桁	各講義
		306	美術教育	6桁	各講義
		307	保健体育	6桁	各講義
		308	技術教育	6桁	各講義
		309	家政教育	6桁	各講義
		310	英語教育	6桁	各講義
		311	総合教育科学	6桁	各講義
		312	教育心理学・教育心理カウンセリング	6桁	各講義
		313	教育臨床・学校教育臨床	6桁	各講義
		314	社会教育・コラボレーション教育	6桁	各講義
		315	幼児教育・乳幼児教育	6桁	各講義
		316	障害児教育・特別支援教育	6桁	各講義
		317	養護教諭・体育医科学	6桁	各講義
		318	福祉カウンセリング	6桁	各講義
		320	学部共通	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
E	経済学部	401	経済学科	6桁	各講義
		402	経営学科	6桁	各講義
		403	社会環境設計学科	6桁	各講義
		404	学部共通専門教育科目	6桁	各講義
		405	必修科目(プレゼミ)	6桁	各講義
		406	選択科目(演習・外書講読等)	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
R	理学部	501	数学科	6桁	各講義
		502	物理学科	6桁	各講義
		503	基礎化学科	6桁	各講義
		504	分子生物学科	6桁	各講義
		505	生体制御学科	6桁	各講義
		506	専門基礎科目	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
T	工学部	601	機械工学科	6桁	各講義
		602	電気電子システム工学科	6桁	各講義
		603	情報システム工学科	6桁	各講義
		604	応用化学科	6桁	各講義
		605	機能材料工学科	6桁	各講義
		606	建設工学科	6桁	各講義

コード	大分類	コード	中分類	コード	小分類
M	理工学研究科	910	生命科学系専攻共通	6桁	各講義
		911	分子生物学	6桁	各講義
		912	生体制御学	6桁	各講義
		920	物理機能系専攻共通	6桁	各講義
		921	物理学	6桁	各講義
		922	機能材料工学	6桁	各講義
		930	化学系専攻共通	6桁	各講義
		931	基礎化学	6桁	各講義
		932	応用化学	6桁	各講義
		940	数理電子情報系専攻共通	6桁	各講義
		941	数学	6桁	各講義
		942	電気電子システム工学	6桁	各講義
		943	情報システム工学	6桁	各講義
		950	機械科学系専攻共通	6桁	各講義
		951	機械工学	6桁	各講義
		952	メカトロニクス工学	6桁	各講義
		960	環境システム工学系専攻共通	6桁	各講義
		961	環境社会基盤国際	6桁	各講義
		962	環境制御システム	6桁	各講義
		970	全専攻共通	6桁	各講義

平成19年度前期授業評価調査項目の取扱い

部 局 名	除 外 項 目	予 備 欄 1 4	予 備 欄 1 5
教養教育	なし	使用しない	使用しない
英語教育開発センター	なし	使用しない	使用しない
国際交流センター	なし	使用しない	使用しない
教養学部	調査項目 3（講義・演習）	利用しない	利用しない
教育学部	なし	使用	306美術教育、307保健体育、320養護教諭、体育・医科学の実技科目は使用
経済学部	なし	使用しない	使用しない
理学部	なし	使用しない	使用しない
工学部	なし	使用しない	使用しない
文化科学研究科	調査項目 3（講義・演習）	利用しない	利用しない
教育学研究科	なし	使用	使用しない
経済科学研究科	なし	使用しない	使用しない
理工学研究科	なし	使用しない	使用しない

平成19年度後期授業評価調査項目の取扱い

部 局 名	除 外 項 目	予 備 欄 1 4	予 備 欄 1 5
教養教育	なし	使用しない	使用しない
英語教育開発センター	なし	使用しない	使用しない
国際交流センター	なし	使用しない	使用しない
教養学部	調査項目 3（講義・演習）	利用しない	利用しない
教育学部	なし	使用	306美術教育、307保健体育、317養護教諭、体育・医科学の実技科目は使用
経済学部	なし	使用しない	使用しない
理学部	なし	使用しない	使用しない
工学部	なし	使用しない	使用しない
文化科学研究科	調査項目 3（講義・演習）	利用しない	利用しない
教育学研究科	なし	使用	使用しない
経済科学研究科	なし	使用しない	使用しない
理工学研究科	なし	使用しない	使用しない